

CAD SCHOOL GUIDE

2025.1-3



INDEX

スケジュール

- 3 CAD コーススケジュール

オンラインスクール

- 6 テレワーク対応オンラインスクール
- 6 企業向けオンラインスクール

配信型スクール

- 6 配信型定例スクール
- 6 配信型企业スクール

CAD スクール コース概要

- 7 CAD スクールセレクトパック
- 7 AutoCAD
- 11 AutoCAD Mechanical
- 12 EXPERT-CAD
- 13 SOLIDWORKS
- 16 Autodesk Inventor
- 17 CATIA V5
- 18 設計・技術者向け講座
- 18 解析ソフト(製造業向け)
 - 18 SOLIDWORKS Simulation
 - 20 SOLIDWORKS Motion
 - 20 SOLIDWORKS Flow Simulation
 - 20 SOLIDWORKS Plastics
 - 21 Inventor Simulation
 - 21 Autodesk Inventor Nastran
 - 21 Autodesk Moldflow
 - 22 はじめての解析
 - 22 解析カステップアップ講座
- 24 Autodesk Revit
- 28 Autodesk Navisworks
- 28 Autodesk InfraWorks
- 29 CIM
- 29 Autodesk Civil 3D
- 31 3ds Max

- 31 IT・ヒューマンスキル関連
- 31 開催会場一覧
- 32 定例開催スクールのお申し込み方法
- 32 ご注意

CADスクール コーススケジュール

このスケジュールは2024年11月現在の日程になります。最新のスケジュールは「大塚商会のたよれーる 人材育成支援サービス」ホームページにてご確認ください。
各コースの受講料は税別価格となっております。

AutoCAD	開催時間	会場名	1月	2月	3月
AutoCAD/LT Stage1 作図編(¥33,000 /人)	1日(9:30～16:30)	水道橋	①14(火) ②29(水)	①12(水) ②25(火)	①3(月) ②12(水) ③24(月)
		名古屋	15(水)	17(月)	12(水)
		大阪	20(月)	17(月)	24(月)
		福岡		5(水)	5(水)
AutoCAD/LT Stage2 設定編(¥33,000 /人)	1日(9:30～16:30)	水道橋	①15(水) ②30(木)	①13(木) ②26(水)	①4(火) ②13(木) ③25(火)
		名古屋	16(木)	18(火)	13(木)
		大阪	21(火)	18(火)	25(火)
		福岡		6(木)	6(木)
AutoCAD/LT Stage3 活用編(¥33,000 /人)	1日(9:30～16:30)	水道橋	①20(月) ②31(金)	①14(金) ②27(木)	①14(金) ②26(水)
		名古屋	17(金)	19(水)	14(金)
		大阪	22(水)	19(水)	26(水)
		福岡		7(金)	7(金)
AutoCAD/LT 速習(¥55,000 /人)	2日(9:30～16:30)	水道橋	①8(水)～9(木) ②22(水)～23(木)	①3(月)～4(火) ②19(水)～20(木)	①5(水)～6(木) ②17(月)～18(火)
		広島	16(木)～17(金)		
AutoCAD/LT 速習 フル <3日間>(¥83,000 /人)	3日(9:30～16:30)	水道橋	①8(水)～10(金) ②22(水)～24(金)	①3(月)～5(水) ②19(水)～21(金)	①5(水)～7(金) ②17(月)～19(水)
オンライン：AutoCAD/LT Stage1 作図編 (テレワーク対応) (¥33,000 /人)	1日(9:30～16:30)	オンライン	16(木)	5(水)	
オンライン：AutoCAD/LT Stage2 設定編 (テレワーク対応) (¥33,000 /人)	1日(9:30～16:30)	オンライン	17(金)	6(木)	
オンライン：AutoCAD/LT Stage3 活用編 (テレワーク対応) (¥33,000 /人)	1日(9:30～16:30)	オンライン		7(金)	
オンライン：AutoCAD/LT 速習 (テレワーク対応) (¥55,000 /人)	2日(9:30～16:30)	オンライン	30(木)～31(金)		
オンライン：AutoCAD/LT 速習 フル <3日間> (テレワーク対応) (¥83,000 /人)	3日(9:30～16:30)	オンライン			10(月)～12(水)
AutoCAD Mechanical	開催時間	会場名	1月	2月	3月
AutoCAD Mechanical 基礎(¥88,000 /人)	2日(9:30～16:30)	名古屋			24(月)～25(火)
		広島	23(木)～24(金)		
EXPERT-CAD	開催時間	会場名	1月	2月	3月
EXPERT-CAD 基礎(¥66,000 /人)	2日(9:30～16:30)	水道橋	16(木)～17(金)		6(木)～7(金)
オンライン：EXPERT-CAD 基礎 (テレワーク対応) (¥66,000 /人)	2日(9:30～16:30)	オンライン		17(月)～18(火)	
SOLIDWORKS	開催時間	会場名	1月	2月	3月
SOLIDWORKS 速習(¥165,000 /人)	3日(9:30～16:30)	水道橋	①8(水)～10(金) ②20(月)～22(水)	①12(水)～14(金) ②17(月)～19(水)	①5(水)～7(金) ②17(月)～19(水)
		名古屋	14(火)～16(木)	3(月)～5(水)	17(月)～19(水)
		大阪	22(水)～24(金)	5(水)～7(金)	5(水)～7(金)
		福岡	15(水)～17(金)	19(水)～21(金)	12(水)～14(金)
オンライン：SOLIDWORKS 速習 (テレワーク対応) (¥165,000 /人)	3日(9:30～16:30)	オンライン	27(月)～29(水)	25(火)～27(木)	26(水)～28(金)
SOLIDWORKS 基礎(¥220,000 /人)	4日(9:30～16:30)	水道橋	14(火)～17(金)	4(火)～7(金)	11(火)～14(金)
		名古屋	21(火)～24(金)	25(火)～28(金)	10(月)～13(木)
		大阪	9(木)～10(金)・16(木)～17(金)	13(木)～14(金)・20(木)～21(金)	10(月)～11(火)・17(月)～18(火)
SOLIDWORKS アセンブリ(¥110,000 /人)	2日(9:30～16:30)	水道橋		20(木)～21(金)	
		名古屋		6(木)～7(金)	
SOLIDWORKS パーツ応用(¥110,000 /人)	2日(9:30～16:30)	大阪	28(火)～29(水)		
		水道橋	23(木)～24(金)		24(月)～25(火)
		名古屋	29(水)～30(木)		
SOLIDWORKS サーフェス(¥110,000 /人)	2日(9:30～16:30)	大阪		26(水)～27(木)	
		水道橋	27(月)～28(火)		27(木)～28(金)
SOLIDWORKS 図面(¥110,000 /人)	2日(9:30～16:30)	水道橋			24(月)～25(火)
		名古屋			27(木)～28(金)
SOLIDWORKS 図面 フル <3日間>(¥165,000 /人)	3日(9:30～16:30)	水道橋		26(水)～28(金)	

CADスクール コーススケジュール

このスケジュールは2024年11月現在の日程になります。最新のスケジュールは「大塚商会のたよれーる 人材育成支援サービス」ホームページにてご確認ください。
各コースの受講料は税別価格となっております。

Autodesk Inventor	開催時間	会場名	1月	2月	3月
Inventor Stage1 基礎編(¥165,000 /人)	3日(9:30～16:30)	水道橋	8(水)～10(金)		12(水)～14(金)
		名古屋		12(水)～14(金)	
		広島		18(火)～20(木)	
		福岡	22(水)～24(金)		
オンライン：Inventor Stage1 基礎編（テレワーク対応） (¥165,000 /人)	3日(9:30～16:30)	オンライン		12(水)～14(金)	
Inventor Stage2 活用編(¥165,000 /人)	3日(9:30～16:30)	水道橋	20(月)～22(水)		17(月)～19(水)
		広島			5(水)～7(金)
		福岡	28(火)～30(木)		
CATIA V5	開催時間	会場名	1月	2月	3月
CATIA V5 速習(¥110,000 /人)	2日(9:30～16:30)	水道橋	14(火)～15(水)	6(木)～7(金)	24(月)～25(火)
オンライン：CATIA V5 速習（テレワーク対応） (¥110,000 /人)	2日(9:30～16:30)	名古屋	9(木)～10(金)		4(火)～5(水)
		オンライン	20(月)～21(火)		
CATIA V5 基礎(¥275,000 /人)	5日(9:30～16:30)	名古屋		17(月)～21(金)	
CATIA V5 サーフェス基礎(¥110,000 /人)	2日(9:30～16:30)	水道橋		25(火)～26(水)	
		名古屋			6(木)～7(金)
解析ソフト（製造業向け）	開催時間	会場名	1月	2月	3月
認定(固体力学)：SOLIDWORKS Simulation (¥110,000 /人)	1日(9:30～17:00)	CAEソリューションズ	7(火)	20(木)	25(火)
SOLIDWORKS Simulation (固体力学)(¥110,000 /人)	1日(9:30～17:00)	大阪		25(火)	
認定(固体力学・振動)：SOLIDWORKS Simulation Pro (¥176,000 /人)	2日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	20(月)～21(火)	13(木)～14(金)	17(月)～18(火)
認定(振動)：SOLIDWORKS Simulation Pro (Upgrade)(¥110,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	21(火)	14(金)	18(火)
SOLIDWORKS Simulation 落下解析(¥55,000 /人)	0.5日(9:30～12:30)	CAEソリューションズ		25(火)	
SOLIDWORKS Simulation 疲労解析(¥55,000 /人)	0.5日(13:30～17:00)	CAEソリューションズ		25(火)	
SOLIDWORKS Simulation Premium 非線形解析 (¥121,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	24(金)		26(水)
SOLIDWORKS Simulation Premium 動解析 (¥121,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ		26(水)	
SOLIDWORKS Motion(SWP)(¥110,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ		21(金)	
SOLIDWORKS Motion(Simulation Pro)(¥110,000 /人)	1日(9:30～17:00)	CAEソリューションズ	22(水)		19(水)
認定(熱流体力学)：SOLIDWORKS Flow Simulation (¥176,000 /人)	2日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	14(火)～15(水)	6(木)～7(金)	4(火)～5(水)
SOLIDWORKS Plastics (Standard)(¥110,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	9(木)	18(火)	10(月)
SOLIDWORKS Plastics (Professional)(¥143,000 /人)	1.5日 (1日目 9:30～16:30) (2日目 9:30～12:30)	CAEソリューションズ	9(木)～10(金)	18(火)～19(水)	10(月)～11(火)
SOLIDWORKS Plastics (Premium)(¥176,000 /人)	2日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	9(木)～10(金)	18(火)～19(水)	10(月)～11(火)
認定：Inventor Simulation 構造解析 基礎 (¥100,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	27(月)		27(木)
Inventor Simulation 機構解析 基礎(¥100,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	28(火)		28(金)
認定:Autodesk Inventor Nastran (基礎) (¥110,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ		17(月)	
認定:Autodesk Inventor Nastran (応用) (¥121,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ		18(火)	
Moldflow Adviser I (¥110,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ		3(月)	
Moldflow Adviser II (¥110,000 /人)	1日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ		4(火)	
Moldflow Insight I (¥220,000 /人)	2日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ	16(木)～17(金)		13(木)～14(金)
Moldflow Insight II (¥220,000 /人)	2日(9:30～16:30)	CAEソリューションズ		27(木)～28(金)	
はじめての材料力学(¥12,000 /人)	0.5日(10:00～12:00)	CAEソリューションズ		4(火)	
はじめての有限要素法(¥12,000 /人)	0.5日(14:00～16:00)	CAEソリューションズ		4(火)	
はじめての構造解析(¥12,000 /人)	0.5日(10:00～12:00)	CAEソリューションズ	8(水)		3(月)
はじめての非線形解析(¥12,000 /人)	0.5日(10:00～12:00)	CAEソリューションズ		5(水)	
はじめての振動解析(¥12,000 /人)	0.5日(14:00～16:00)	CAEソリューションズ		5(水)	
はじめての伝熱解析(¥12,000 /人)	0.5日(14:00～16:00)	CAEソリューションズ	8(水)		3(月)
はじめての流体解析(¥12,000 /人)	0.5日(10:00～12:00)	CAEソリューションズ	7(火)	3(月)	3(月)
オンライン：解析カステッパアップ講座（構造解析入門編） （テレワーク対応）(¥12,000 /人)	0.5日(9:30～12:30)	オンライン		12(水)	
オンライン：解析カステッパアップ講座（構造解析初級編） （テレワーク対応）(¥12,000 /人)	0.5日(14:00～17:00)	オンライン		12(水)	
オンライン：解析カステッパアップ講座（熱流体解析入門編） （テレワーク対応）(¥12,000 /人)	0.5日(9:30～12:30)	オンライン		19(水)	

CADスクール コーススケジュール

このスケジュールは2024年11月現在の日程になります。最新のスケジュールは「大塚商会のたよれーる 人材育成支援サービス」ホームページにてご確認ください。
各コースの受講料は税別価格となっております。

Autodesk Revit	開催時間	会場名	1月	2月	3月
Revit 建築基本操作(¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	水道橋	①16(木) ②27(月)	①6(木) ②17(月)	①10(月) ②24(月)
		大阪	14(火)	6(木)	12(水)
Revit 建築意匠設計(¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	水道橋	①17(金) ②28(火)	①7(金) ②18(火)	①11(火) ②25(火)
		大阪	15(水)		13(木)
Revit 建築構造設計 (¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	水道橋		19(水)	27(木)
		大阪		7(金)	
Revit ファミリ作成(¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	水道橋	29(水)	27(木)	①12(水) ②28(金)
		大阪		25(火)	
Revit 土木基礎(¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	札幌	21(火)		
		水道橋		13(木)	17(月)
		大阪	23(木)		10(月)
Revit 土木応用(¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	札幌	22(水)		
		水道橋		14(金)	18(火)
		大阪	24(金)		11(火)
オンライン：Revit 建築基本操作 (テレワーク対応) (¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	オンライン	21(火)		4(火)
オンライン：Revit 建築意匠設計 (テレワーク対応) (¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	オンライン	22(水)		5(水)
オンライン：Revit 建築構造設計 (テレワーク対応) (¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	オンライン	24(金)		7(金)
オンライン：Revit ファミリ作成 (テレワーク対応)(¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	オンライン	23(木)		6(木)
Autodesk Navisworks	開催時間	会場名	1月	2月	3月
Navisworks 基礎(¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	札幌		5(水)	
		水道橋	14(火)		19(水)
		大阪		26(水)	
オンライン：Navisworks 基礎 (テレワーク対応) (¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	オンライン		28(金)	
Autodesk InfraWorks	開催時間	会場名	1月	2月	3月
InfraWorks 基礎(¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	札幌	17(金)		
		水道橋	10(金)		
		大阪	27(月)		19(水)
オンライン：InfraWorks 基礎 (テレワーク対応) (¥44,000 /人)	1日(9:30~16:30)	オンライン			7(金)
CIM	開催時間	会場名	1月	2月	3月
CIM モデリング 速習(¥88,000 /人)	2日(9:30~16:30)	水道橋		20(木)~21(金)	
Autodesk Civil 3D	開催時間	会場名	1月	2月	3月
Civil 3D 基礎(¥88,000 /人)	2日(9:30~16:30)	水道橋	8(水)~9(木)	4(火)~5(水)	4(火)~5(水)
		大阪	7(火)~8(水)		6(木)~7(金)
オンライン：Civil 3D 基礎 (テレワーク対応) (¥88,000 /人)	2日(9:30~16:30)	オンライン	27(月)~28(火)		26(水)~27(木)
Civil 3D 応用(¥88,000 /人)	2日(9:30~16:30)	札幌			5(水)~6(木)
		水道橋		25(火)~26(水)	
		大阪		13(木)~14(金)	
3ds Max	開催時間	会場名	1月	2月	3月
3ds Max 速習(¥77,000 /人)	2日(9:30~16:30)	水道橋		17(月)~18(火)	10(月)~11(火)
オンライン：3ds Max 速習 (テレワーク対応) (¥77,000 /人)	2日(9:30~16:30)	オンライン	30(木)~31(金)		

オンラインスクール

ライブ配信でCADの操作を学べるオンラインの講習です。

大塚商会が運営するCAD/CAM/CAE導入支援サイト「CADJapan.com」ではオンラインスクールについて詳細を紹介しています。

・オンラインスクール 紹介ページ : <https://www.cadjapan.com/school/remote/>



テレワーク対応オンラインスクール オンライン

Web会議システムを用いて、ご自宅や職場など場所を問わずにCADの操作を学べるライブ型の定期開催講習です。動画視聴(配信型スクール)や自習形式の講習とは異なり、講師の操作画面と音声リアルタイムに届きますので、その場に講師がいるのと同じ感覚で説明を聞いて、不明点があればご質問いただけます。

●受講に必要な環境をご用意いただければ、ご自宅や職場など場所を問わず受講いただけます。

●お申し込みの際は、事前に以下より受講に必要な環境や注意事項についてご確認ください。

・テレワーク対応オンラインスクール 受講環境と注意事項 : <https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html>

●お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。

●受講金額は1人あたりの金額です。複数名でのご受講には人数分のお申し込みが必要です。

●講習内容について録画・録音はお断りしています。

●自然災害、交通事情、その他やむを得ない事情が発生した場合、スクールの中止、遅延、中断、延期をする場合がございます。

企業向けオンラインスクール

企業様ごとにご要望に応じて開催する一社研修です。

受講者のスキルや目的に応じたクラス分け、業務内容に沿ったカリキュラムの作成、開催日時の細かい調整などができます。

●受講に必要な環境をご用意いただければ、ご自宅や職場など場所を問わずどこでも受講いただけます。

以下より受講環境や注意事項についてご確認ください。

・お客様の会社・ご自宅で受講いただく場合に必要な環境/設備、注意事項 : https://www.cadjapan.com/school/pdf/remote_03.pdf

●受講環境のご用意が難しい場合は、大塚商会のスクール会場をご利用いただくことも可能です。

●講習内容について録画・録音はお断りしています。

●自然災害、交通事情、その他やむを得ない事情が発生した場合、スクールの中止、遅延、中断、延期をする場合がございます。

配信型スクール

動画配信でCADの操作を学べるオンラインの講習です。

動画には講師のCAD操作画面や音声が含まれており、一時停止や巻き戻しが可能です。

配信期間中は何度でも閲覧できるため、自分のペースで学習することができます。

大塚商会が運営するCAD/CAM/CAE導入支援サイト「CADJapan.com」では配信型スクールについて詳細を紹介しています。

・配信型スクール 紹介ページ : <https://www.cadjapan.com/school/streaming/>



●受講に必要な環境をご用意いただければ、ご自宅や職場など場所を問わずどこでも受講いただけます。

●お申し込みの際は、事前に以下より受講に必要な環境や注意事項についてご確認ください。

配信型スクール 受講環境/動作環境 : <https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01>

●お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。

●eラーニングシステムのアカウントはメールアドレスを元に受講者ごとに作成します。

●受講金額は1人あたりの金額です。複数名でのご受講には人数分のお申し込みが必要です。

●講習内容に関する操作と質問の問い合わせは対応いたしかねます。

サポートが必要な方は、他受講タイプでの受講や別途サポート契約をご検討ください。

●講習内容について録画・録音はお断りしています。

●自然災害など、その他やむを得ない事情が発生した場合、スクールの中止、遅延、中断、延期をする場合がございます。

配信型定例スクール 配信型

1名様からお申し込みいただける研修です。

●お申し込みは受講初日の5営業日前までをお願いいたします。

●理解度を高めていただくために、確認テストが付属しています。

●テキストはデジタルブックを使用します。オンラインで閲覧でき印刷やダウンロードはできません。受講者様が3ヵ月間ご利用いただけます。

配信型企业スクール

企業様ごとにご要望に応じて開催する一社研修です。

●お申し込みは受講初日の10営業日前までをお願いいたします。受講人数・ご要望に応じて個別見積りをいたします。

●eラーニングシステム上で受講者の学習状況を確認いただける管理者アカウントを作成します。

●テキストはデジタルブックが付属しています。オンラインで閲覧でき印刷やダウンロードはできません。動画の配信期間と同期間ご利用いただけます。

製本版のテキストをご希望される場合は、別途ご購入いただくことができます。

座学講座(解析カスステップアップ講座)は製本版テキストのご提供はありません。

●下記オプションメニューを用意しています。お申し込みコースごとにオプションを追加できます。

・受講期間延長: 既定の学習可能期間を延長します。復習期間を設ける際にご利用ください。

・テスト: お客様のご要望に沿った内容や、お申し込みコースの内容に関する確認テストを提供します。受講者の理解度を確認する際にご利用ください。

・アンケート: お客様のご要望に沿ってアンケートを取得します。受講状況の確認や今後のフォローに繋げる際にご利用ください。

CADスクール コース概要

CADスクール セレクトパック

- CADスクールをご受講いただく際に、料金を抑えて受講できるお得なパックコースをご用意しました！！
- パックコースは、同一会場を対象のコースをご受講いただけます。
 - 対象コースを同時にお申し込みの際にご利用いただけます。
 - 対象コースを受講できる期間は、3カ月間です。
 - パックコースの受講料は払い戻しできません。
 - パックコースの種類により、対象コース・会場は異なります。

パックコース受講例(3枚セットのパックコースの場合)

●例1:1名で3コース受講

Aさん一人で
「AutoCAD/LT Stage1 作図編」
「AutoCAD/LT Stage2 設定編」
「AutoCAD/LT Stage3 活用編」
3コースを受講



●例2:3名で1コースずつ受講

Aさんは「AutoCAD/LT Stage1 作図編」を受講
Bさんは「AutoCAD/LT Stage2 設定編」を受講
Cさんは「AutoCAD/LT Stage3 活用編」を受講



●例3:3名で同一コースを受講

Aさん・Bさん・Cさん3名とも
「AutoCAD/LT Stage1 作図編」を受講



パックコース一覧

セレクトパック **セレクト**

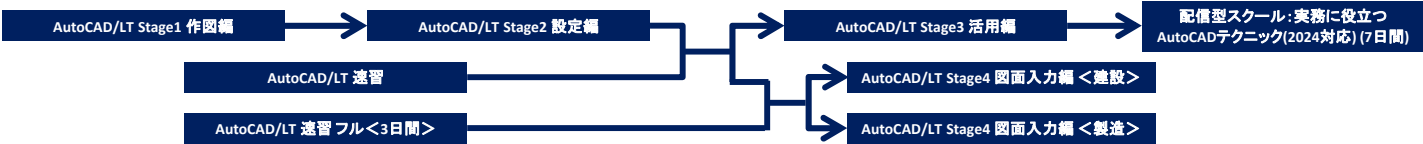
・AutoCAD/LT セレクトパック……P. 7

・BIM/CIM セレクトパック……P. 24

CADスクール コース詳細

AutoCAD

コースフロー ※一部のコース名を略称にて表記させていただいております。



AutoCAD/LT セレクトパック			
通常、3コース選択した場合 ¥99,000 (税別)が セレクトパック なら ¥93,000 (税別)	受講コース数	3コース	
	対象コース	・AutoCAD/LT Stage1 作図編	1日 33,000円(税別)/人 対象会場：水道橋・名古屋・大阪・福岡
		・AutoCAD/LT Stage2 設定編	1日 33,000円(税別)/人 対象会場：水道橋・名古屋・大阪・福岡
		・AutoCAD/LT Stage3 活用編	1日 33,000円(税別)/人 対象会場：水道橋・名古屋・大阪・福岡
	その他	※パックは同一会場で対象のコースをご受講される際に利用いただけます。	

コース名	AutoCAD/LT Stage1 作図編	日数・金額	1日間	¥33,000 (税別)/人	セレクト
目的	AutoCAD/AutoCAD LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/AutoCAD LTの基本操作と簡易的な演習を通して作図・編集機能を習得します。				
到達目標	・コマンドの実行や図形選択などの基本操作ができる。 ・作図・編集コマンドを使用し、簡単な図形作成ができる。 ・画層を使用し、図面の編集ができる。				
対象者	AutoCAD/AutoCAD LTを初めて使用する方で、一連の基本操作を習得したい方。				
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。				
学習項目	1. 基本操作(コマンドの実行/オプションの選択/図形選択) 2. 図形作成の基本(線分、円、複写、オフセット、トリムなどの作図・編集コマンド オブジェクトスナップなどの作図補助機能/座標入力) 3. 建築平面図の編集(画層(レイヤ)の利用/作図・編集機能/図面の保存)				
その他	※一連の基本操作の習得には、「AutoCAD/LT Stage1 作図編」、「AutoCAD/LT Stage2 設定編」コースの受講をお勧めします。 ※本コースは、簡易的な演習を通して、一般的に使用頻度の高い機能に絞った解説を行います。 ※本コースは、AutoCAD 2024を使用して講習を実施します。 ※AutoCADとAutoCAD LT 共通コースとなります。				
コース名	AutoCAD/LT Stage2 設定編	日数・金額	1日間	¥33,000 (税別)/人	セレクト
目的	AutoCAD/LT Stage1 作図編の次のコースとして、注釈の設定、記入、編集のほか、画層、オブジェクトプロパティ、印刷などの設定について習得します。				
到達目標	・図面に適した大きさで文字や寸法を記入できる。 ・他図面の設定を利用し、効率的な図面の編集ができる。 ・画層やオブジェクトプロパティを正しく設定し、図面の作図・編集ができる。 ・図面の尺度や、色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。				
対象者	AutoCADを使用して図面の修正方法や設定、印刷方法について習得したい方。				
前提条件	AutoCAD/LT Stage1 作図編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 注釈(文字・寸法・引出線の設定と記入) 2. 機械図面の編集(画層の設定/オブジェクトプロパティ/ 効率的な作図・編集機能/注釈の編集/設定のコピー) 3. 印刷(用紙サイズ・尺度/色や線の太さの設定/PDF出力)				
その他	※本コースは、AutoCAD 2024を使用して講習を実施します。 ※AutoCADとAutoCAD LT 共通コースとなります。				
コース名	AutoCAD/LT Stage3 活用編	日数・金額	1日間	¥33,000 (税別)/人	セレクト
目的	AutoCADでの表作成、使用頻度の高い図形の登録と利用、図面のリンク、さまざまなレイアウト図面の作成方法を習得します。				
到達目標	・AutoCADの機能やExcelの表を活用してさまざまな表を作成できる。 ・図面のリンク機能を使用して、複数の図面がリンクした図面を作成できる。 ・繰り返し使用する図形をブロック登録し、活用できる。 ・レイアウトの使い方を理解し、尺度が混在した図面を作成できる。				
対象者	AutoCADをより活用し、効率よく図面作成する方法を習得したい方。				
前提条件	AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 表(設定/作成/Excelの表の貼り付け) 2. ブロック(登録/配置/更新/ダイナミックブロック/属性情報の付加) 3. 外部参照(他図面とのリンク/編集/管理) 4. レイアウト(尺度が混在したレイアウトの作成/連続印刷)				
その他	※本コースは、AutoCAD 2024を使用して講習を実施します。 ※AutoCADとAutoCAD LT 共通コースとなります。				

AutoCAD			
コース名	AutoCAD/LT 速習		日数・金額 2日間 ¥55,000 (税別)/人
目的	ATC認定教材『Training workbook learning AutoCAD 2024 in Classroom 基礎コース』を使用して、AutoCAD/AutoCAD LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/AutoCAD LTの基本機能を幅広く習得します。		
到達目標	・作図・編集コマンドを使用し、図形作成ができる。 ・図面に適した大きさと文字や寸法が記入できる。		・図面に必要な各種設定を理解し、その設定ができる。 ・図面の尺度や色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。
対象者	AutoCAD/AutoCAD LTを初めて使用する方で、一連の基本操作を習得したい方。		
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。		
学習項目	<div>1. 基本機能(ダイナミック入力/座標入力/作図補助機能など)</div> <div>2. オブジェクトの作成(円/円弧/ポリライン/長方形など)</div> <div>3. オブジェクトの選択(図形選択の基本/クイック選択)</div> <div>4. オブジェクトの編集(グリッド編集/移動/オフセット/回転/トリム/フィレット/ストレッチ/配列複写など)</div> <div>5. 画層とプロパティ(画層の設定/オブジェクトプロパティ)</div> <div>6. 計測</div> <div>※レイアウト(異尺度混在図面の作成)を習得されたい方は、「AutoCAD/LT 速習 フル<3日間>」コースのご受講をお勧めします。</div> <div>7. 中心線</div> <div>8. 文字(文字記入/編集/スタイル設定)</div> <div>9. 寸法(寸法記入/マルチ引出線記入/編集/スタイル設定)</div> <div>10. ハッチング(作成/編集)</div> <div>11. 異尺度対応注釈(注釈尺度の設定)</div> <div>12. 印刷(ページ設定/スタイル設定)</div>		
その他	※コマンド(機能)単位で解説・操作を行うコースです。演習は含まれません。 簡易的な演習を通して、一般的に使用頻度の高い機能に絞った解説で習得されたい方は、「AutoCAD/LT Stage1 作図編」コース、「AutoCAD/LT Stage2 設定編」コースのご受講をお勧めします。 ※本コースは、AutoCAD 2024を使用して講習を実施します。 ※AutoCADとAutoCAD LT 共通コースとなります。		

コース名	AutoCAD/LT 速習 フル<3日間>		日数・金額	3日間	¥83,000 (税別)/人
目的	ATC認定教材『Training workbook learning AutoCAD 2024 in Classroom 基礎コース』を使用して、AutoCAD/AutoCAD LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/AutoCAD LTの基礎～応用における機能を幅広く習得します。				
到達目標	・作図・編集コマンドを使用し、図形作成ができる。 ・図面に適した大きさで文字や寸法が記入できる。 ・図面に必要な各種設定を理解し、その設定を含むテンプレートファイルの作成ができる。 ・図面の尺度や色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。		・AutoCAD上で表の作成や編集ができる。 ・レイアウトの使い方を理解し、異尺度が混在した図面を正しく作成できる。 ・繰り返し使用する図形をブロック登録し、活用することができる。 ・他図面(DWGファイル)とのリンク機能を利用し、効率的に図面を作成することができる。		
対象者	AutoCAD/AutoCAD LTを初めて使用する方で、一連の基本操作と効率よく図面作成するための応用機能を習得したい方。				
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。				
学習項目	<div><div>1. 基本機能(ダイナミック入力/座標入力/作図補助機能など) 2. オブジェクトの作成(円/円弧/ポリライン/長方形など) 3. オブジェクトの選択(図形選択の基本/クイック選択) 4. オブジェクトの編集(グリッ編集/移動/オフセット/回転/トリム/フィレット/ストレッチ/配列複写など) 5. 画層とプロパティ(画層の設定/オブジェクトプロパティ) 6. 計測 7. 中心線 8. 文字(文字記入/編集/スタイル設定)</div><div>9. 寸法(寸法記入/マルチ引出線記入/編集/スタイル設定) 10. ハッチング(作成/編集) 11. 異尺度対応注釈(注釈尺度の設定) 12. 印刷(ページ設定/スタイル設定) 13. 表オブジェクト(スタイル設定/表の挿入/編集) 14. レイアウト(ビューポートの作成/コントロール) 15. ブロック(登録/配置/編集/ダイナミックブロック/属性定義) 16. テンプレート(図面テンプレートの作成) 17. 外部参照(他図面とのリンク)</div></div>				
その他	※本コースは、「AutoCAD/LT 速習」コースの内容を含みます。 ※コマンド(機能)単位で解説・操作を行うコースです。演習は含まれません。 簡易的な演習を通して、一般的に使用頻度の高い機能に絞った解説で習得されたい方は、「AutoCAD/LT Stage1 作図編」コース、「AutoCAD/LT Stage2 設定編」コース、「AutoCAD/LT Stage3 活用編」コースのご受講をお勧めします。 ※本コースは、AutoCAD 2024を使用して講習を実施します。 ※AutoCADとAutoCAD LT 共通コースとなります。				

コース名	AutoCAD/LT Stage4 図面入力編＜建設＞		日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	ご自身で図面を入力しながら、実務での図面作成方法(どの場面でどのコマンドを使うのか)を学び、図面の描き方と効率的に図面作成するテクニックを習得します。 ※午前は講師が解説をしながら必要な設定と簡易的な図面作成を行います。午後は自習形式で建設図面(オフィスの平面図)の作成を行います。 不明な点は随時講師に質問いただけます。				
到達目標	・適切なコマンドを使用して図面作成ができる。 ・効率良く図面の作成ができる。		・各種設定(画層、文字、寸法、図枠)を行った図面テンプレートの作成や活用ができる。		
対象者	図面作成を通して、図面の描き方と効率の良い図面作成テクニックを習得したい方。				
前提条件	AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、あるいはAutoCAD/LT 速習を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 図面作図の基本とテンプレート作成(講師解説) 2. 建設図面(オフィスの平面図)の作図演習(自習形式) ※受講者の人数に応じて進行方法を変更場合があります。		3. AutoCADでの作図テクニック		
その他	※本コースでは、AutoCADの基本操作についての説明は行いませんのでご注意ください。入力する図面はこちらでご用意いたします。				

コース名	AutoCAD/LT Stage4 図面入力編＜製造＞		日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	ご自身で図面を入力しながら、実務での図面作成方法(どの場面でどのコマンドを使うのか)を学び、図面の描き方と効率的に図面作成するテクニックを習得します。 ※午前は講師が解説をしながら必要な設定と簡易的な図面作成を行います。午後は自習形式で製造図面(豆ジャッキの組立図、部品図)の作成を行います。 不明な点は随時講師に質問いただけます。				
到達目標	・適切なコマンドを使用して図面作成ができる。 ・効率良く図面の作成ができる。		・各種設定(画層、文字、寸法、図枠)を行った図面テンプレートの作成や活用ができる。		
対象者	図面作成を通して、図面の描き方と効率の良い図面作成テクニックを習得したい方。				
前提条件	AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、あるいはAutoCAD/LT 速習を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 図面作図の基本とテンプレート作成(講師解説) 2. 製造図面(豆ジャッキの組立図、部品図)の作図演習(自習形式) ※受講者の人数に応じて進行方法を変更場合があります。		3. AutoCADでの作図テクニック		
その他	※本コースでは、AutoCADの基本操作についての説明は行いませんのでご注意ください。入力する図面はこちらでご用意いたします。				

AutoCAD/LT テレワーク対応オンラインコース

コース名	オンライン:AutoCAD/LT Stage1 作図編 (テレワーク対応)		日数・金額	1日間 ¥33,000 (税別)/人	オンライン
目的	AutoCAD/AutoCAD LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/AutoCAD LTの基本操作と簡易的な演習を通して作図・編集機能を習得します。				
到達目標	・コマンドの実行や図形選択などの基本操作ができる。 ・作図・編集コマンドを使用し、簡単な図形作成ができる。		・画層を使用し、図面の編集ができる。		
対象者	AutoCAD/AutoCAD LTを初めて使用する方で、一連の基本操作を習得したい方。				
前提条件	バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT が起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)				
学習項目	1. 基本操作(コマンドの実行/オプションの選択/図形選択)				

※1: 本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。
※2: AutoCADとAutoCAD LT 共通コースとなります。

AutoCAD

AutoCAD/LT テレワーク対応オンラインコース

コース名	オンライン:AutoCAD/LT Stage2 設定編（テレワーク対応）	日数・金額	1日間	¥33,000（税別）/人	オンライン
目的	AutoCAD/LT Stage1 作図編の次のコースとして、注釈の設定、記入、編集のほか、画層、オブジェクトプロパティ、印刷などの設定について習得します。				
到達目標	・図面に適した大きさで文字や寸法を記入できる。 ・画層やオブジェクトプロパティを正しく設定し、図面の作図・編集ができる。 ・他図面の設定を利用し、効率的な図面の編集ができる。 ・図面の尺度や色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。				
対象者	AutoCADを使用して図面の修正方法や設定、印刷方法について習得したい方。				
前提条件	バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT が起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html) AutoCAD/LT Stage1 作図編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 注釈（文字・寸法・引出線の設定と記入） 2. 機械図面の編集（画層の設定/オブジェクトプロパティ/効率的な作図・編集機能/注釈の編集/設定のコピー） 3. 印刷（用紙サイズ・尺度/色や線の太さの設定/PDF出力）				
その他	※「AutoCAD/LT Stage2 設定編」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※本コースは、AutoCAD 2024 を使用して講習を実施します。 ※1、※2: 欄外参照				

コース名	オンライン:AutoCAD/LT Stage3 活用編（テレワーク対応）	日数・金額	1日間	¥33,000（税別）/人	オンライン
目的	AutoCADでの表作成、使用頻度の高い図形の登録と利用、図面のリンク、さまざまなレイアウト図面の作成方法を習得します。				
到達目標	・AutoCADの機能やExcelの表を活用してさまざまな表を作成できる。 ・繰り返し使用する図形をブロック登録し、活用できる。 ・図面のリンク機能を使用して、複数の図面がリンクした図面を作成できる。 ・レイアウトの使い方を理解し、尺度が混在した図面を作成できる。				
対象者	AutoCADをより活用し、効率よく図面作成する方法を習得したい方。				
前提条件	バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT が起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html) AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 表（設定/作成） 2. ブロック（登録/配置/更新/ダイナミックブロック/属性情報の付加） 3. 外部参照（他図面とのリンク/編集/管理） 4. レイアウト（尺度が混在したレイアウトの作成/連続印刷）				
その他	※「AutoCAD/LT Stage3 活用編」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※本コースは、AutoCAD 2024 を使用して講習を実施します。 ※1、※2: 欄外参照				

コース名	オンライン:AutoCAD/LT 速習（テレワーク対応）	日数・金額	2日間	¥55,000（税別）/人	オンライン
目的	ATC認定教材『Training workbook learning AutoCAD 2024 in Classroom 基礎コース』を使用して、AutoCAD/AutoCAD LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/AutoCAD LTの基本機能を幅広く習得します。				
到達目標	・作図・編集コマンドを使用し、図形作成ができる。 ・図面に適した大きさで文字や寸法が記入できる。 ・図面に必要な各種設定を理解し、その設定ができる。 ・図面の尺度や色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。				
対象者	AutoCAD/AutoCAD LTを初めて使用する方で、一連の基本操作を習得したい方。				
前提条件	バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT が起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)				
学習項目	1. 基本機能（ダイナミック入力/座標入力/作図補助機能など） 2. オブジェクトの作成（円/円弧/ポリライン/長方形など） 3. オブジェクトの選択（図形選択の基本/クイック選択） 4. オブジェクトの編集（グリップ編集/移動/オフセット/回転/トリム/フィレット/ストレッチ/配列複写など） 5. 画層とプロパティ（画層の設定/オブジェクトプロパティ） 6. 計測 7. 中心線 8. 文字（文字記入/編集/スタイル設定） 9. 寸法（寸法記入/マルチ引出線記入/編集/スタイル設定） 10. ハッチング（作成/編集） 11. 異尺度対応注釈（注釈尺度の設定） 12. 印刷（ページ設定/スタイル設定）				
その他	※レイアウト（異尺度混在図面の作成）を習得されたい方は、「オンライン:AutoCAD/LT 速習 フル<3日間>（テレワーク対応）」コースのご受講をお勧めします。 ※「AutoCAD/LT 速習」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※コマンド（機能）単位で解説・操作を行うコースです。演習は含まれません。 簡易的な演習を通して、一般的に使用頻度の高い機能に絞った解説で習得されたい方は、「オンライン:AutoCAD/LT Stage1 作図編（テレワーク対応）」コース、「オンライン:AutoCAD/LT Stage2 設定編（テレワーク対応）」コースのご受講をお勧めします。 ※本コースは、AutoCAD 2024 を使用して講習を実施します。 ※1、※2: 欄外参照				

コース名	オンライン:AutoCAD/LT 速習 フル<3日間>（テレワーク対応）	日数・金額	3日間	¥83,000（税別）/人	オンライン
目的	ATC認定教材『Training workbook learning AutoCAD 2024 in Classroom 基礎コース』を使用して、AutoCAD/AutoCAD LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/AutoCAD LTの基礎～応用における機能を幅広く習得します。				
到達目標	・作図・編集コマンドを使用し、図形作成ができる。 ・図面に適した大きさで文字や寸法が記入できる。 ・図面に必要な各種設定を理解し、その設定を含むテンプレートファイルの作成ができる。 ・他図面（DWGファイル）とのリンク機能を利用し、効率的に図面を作成することができる。 ・図面の尺度や色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。				
対象者	AutoCAD/AutoCAD LTを初めて使用する方で、一連の基本操作と効率よく図面作成するための応用機能を習得したい方。				
前提条件	バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT が起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)				
学習項目	1. 基本機能（ダイナミック入力/座標入力/作図補助機能など） 2. オブジェクトの作成（円/円弧/ポリライン/長方形など） 3. オブジェクトの選択（図形選択の基本/クイック選択） 4. オブジェクトの編集（グリップ編集/移動/オフセット/回転/トリム/フィレット/ストレッチ/配列複写など） 5. 画層とプロパティ（画層の設定/オブジェクトプロパティ） 6. 計測 7. 中心線 8. 文字（文字記入/編集/スタイル設定） 9. 寸法（寸法記入/マルチ引出線記入/編集/スタイル設定） 10. ハッチング（作成/編集） 11. 異尺度対応注釈（注釈尺度の設定） 12. 印刷（ページ設定/スタイル設定） 13. 表オブジェクト（スタイル設定/表の挿入/編集） 14. レイアウト（ビューポートの作成/コントロール） 15. ブロック（登録/配置/編集/ダイナミックブロック/属性定義） 16. テンプレート（図面テンプレートの作成） 17. 外部参照（他図面とのリンク）				
その他	※「AutoCAD/LT 速習 フル <3日間>」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※本コースは、「オンライン:AutoCAD/LT 速習（テレワーク対応）」コースの内容を含みます。 ※コマンド（機能）単位で解説・操作を行うコースです。演習は含まれません。 簡易的な演習を通して、一般的に使用頻度の高い機能に絞った解説で習得されたい方は、「オンライン:AutoCAD/LT Stage1 作図編（テレワーク対応）」コース、「オンライン:AutoCAD/LT Stage2 設定編（テレワーク対応）」コース、「オンライン:AutoCAD/LT Stage3 活用編（テレワーク対応）」コースのご受講をお勧めします。 ※本コースは、AutoCAD 2024 を使用して講習を実施します。 ※1、※2: 欄外参照				

※1: 本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。
※2: AutoCADとAutoCAD LT 共通コースとなります。

AutoCAD/LT 配信型コース

コース名	配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1 作図編 (7日間)	受講可能日数・金額	7日間	¥28,000 (税別)/人	配信型
目的	AutoCAD/LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/LT 2024の基本操作と簡易的な演習を通して作図・編集機能を習得します。				
到達目標	・コマンドの実行や図形選択などの基本操作ができる。 ・作図・編集コマンドを使用し、簡単な図形作成ができる。 ・画層を使用し、図面の編集ができる。				
対象者	AutoCAD/AutoCAD LTを初めて使用する方で、一連の基本操作を習得したい方。				
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT を用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)				
学習項目	1. 基本操作(コマンドの実行/オプションの選択/図形選択) 2. 図形作成の基本(線分、円、複写、オフセット、トリムなどの作図・編集コマンド オブジェクトスナップなどの作図補助機能/座標入力) 3. 建築平面図の編集(画層(レイヤ)の利用/作図・編集機能/図面の保存) 4. テスト 動画時間:約317分				
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・AutoCADとAutoCAD LTの共通コースです。 ・AutoCADの基本操作習得には、下記2コースの受講をお勧めしています。 配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1 作図編(7日間) 配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage2 設定編(7日間)				
コース名	配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage2 設定編 (7日間)	受講可能日数・金額	7日間	¥28,000 (税別)/人	配信型
目的	AutoCAD/LT 2024 Stage1 作図編の次のコースとして、注釈の設定、記入、編集のほか、画層、オブジェクトプロパティ、印刷などの設定について習得します。				
到達目標	・図面に適した大きさで文字や寸法を記入できる。 ・画層やオブジェクトプロパティを正しく設定し、図面の作図・編集ができる。 ・他図面の設定を利用し、効率的な図面の編集ができる。 ・図面の尺度や、色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。				
対象者	AutoCADを使用して図面の修正方法や設定、印刷方法について習得したい方。				
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・AutoCAD/LT Stage1 作図編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT を用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)				
学習項目	1. 注釈(文字・寸法・引出線の設定と記入) 2. 機械図面の編集(画層の設定/オブジェクトプロパティ/ 効率的な作図・編集機能/注釈の編集/設定のコピー) 3. 印刷(用紙サイズ・尺度/色や線の太さの設定/PDF出力) 4. テスト 動画時間:約311分				
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・AutoCADとAutoCAD LTの共通コースです。 ・AutoCADの基本操作習得には、下記2コースの受講をお勧めしています。 配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1 作図編(7日間) 配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage2 設定編(7日間)				
コース名	配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage3 活用編 (7日間)	受講可能日数・金額	7日間	¥28,000 (税別)/人	配信型
目的	AutoCADでの表作成、使用頻度の高い図形の登録と利用、図面のリンク、さまざまなレイアウト図面の作成方法を習得します。				
到達目標	・AutoCADの機能やExcelの表を活用してさまざまな表を作成できる。 ・繰り返し使用する図形をブロック登録し、活用できる。 ・図面のリンク機能を使用して、複数の図面がリンクした図面を作成できる。 ・レイアウトの使い方を理解し、尺度が混在した図面を作成できる。				
対象者	AutoCADをより活用し、効率よく図面作成する方法を習得したい方。				
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT を用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)				
学習項目	1. 表(設定/作成) 2. ブロック(登録/配置/更新/ダイナミックブロック/属性情報の付加) 3. 外部参照(他図面とのリンク/編集/管理) 4. レイアウト(尺度が混在したレイアウトの作成/連続印刷) 5. テスト 動画時間:約293分				
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・AutoCADとAutoCAD LTの共通コースです。 ・AutoCADの基本機能も併せて習得したい方は、下記2コースもご受講ください。 配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1 作図編(7日間) 配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage2 設定編(7日間)				
コース名	配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1・2 (14日間)	受講可能日数・金額	14日間	¥51,000 (税別)/人	配信型
目的	AutoCAD/LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/LT 2024の基本操作と簡易的な演習を通して、作図、編集、注釈の設定・記入・編集、画層、オブジェクトプロパティ、印刷について習得します。				
到達目標	・コマンドの実行や図形選択などの基本操作ができる。 ・作図・編集コマンドを使用し、簡単な図形作成ができる。 ・画層を使用し、図面の編集ができる。 ・図面に適した大きさで文字や寸法を記入できる。 ・画層やオブジェクトプロパティを正しく設定し、図面の作図・編集ができる。 ・他図面の設定を利用し、効率的な図面の編集ができる。 ・図面の尺度や、色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。				
対象者	AutoCAD/LTを初めて使用する方で、一連の基本操作や、図面の修正方法や設定、印刷方法について習得したい方				
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT を用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)				
学習項目	1. 基本操作(コマンドの実行/オプションの選択/図形選択) 2. 図形作成の基本(線分、円、複写、オフセット、トリムなどの作図・編集コマンド オブジェクトスナップなどの作図補助機能/座標入力) 3. 建築平面図の編集(画層(レイヤ)の利用/作図・編集機能/図面の保存) 4. 注釈(文字・寸法・引出線の設定と記入) 5. 機械図面の編集(画層の設定/オブジェクトプロパティ/ 効率的な作図・編集機能/注釈の編集/設定のコピー) 6. 印刷(用紙サイズ・尺度/色や線の太さの設定/PDF出力) 7. テスト 動画時間:約628分				
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・AutoCADとAutoCAD LTの共通コースです。 ・下記2コースのセットコースです。 配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1 作図編(7日間) 配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage2 設定編(7日間)				

AutoCAD/LT 配信型コース

コース名	配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1・2・3 (14日間)	受講可能日数・金額	14日間	¥69,000 (税別)/人	配信型
目的	AutoCAD/LTの初心者の方、または導入して間もない方を対象に、AutoCAD/LT 2024の基本操作と簡易的な演習を通して、作図、編集、注釈、画層、印刷、使用頻度の高い図形の登録と利用、図面のリンク、さまざまなレイアウト図面の作成方法を習得します。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・コマンドの実行や図形選択などの基本操作ができる。・作図・編集コマンドを使用し、簡単な図形作成ができる。・画層を使用し、図面の編集ができる。・図面に適した大きさを文字や寸法を記入できる。・画層やオブジェクトプロパティを正しく設定し、図面の作図・編集ができる。・他図面の設定を利用し、効率的な図面の編集ができる。 <ul style="list-style-type: none">・図面の尺度や、色・線の太さを正しく設定し、印刷ができる。・AutoCADの表を活用してさまざまな表を作成できる。・繰り返し使用する図形をブロック登録し、活用できる。・図面のリンク機能を使用して、複数の図面がリンクした図面を作成できる。・レイアウトの使い方を理解し、尺度が混在した図面を作成できる。				
対象者	AutoCAD/LTを初めて使用する方で、一連の基本操作や、図面の修正方法や設定、印刷方法、効率よく図面作成する方法について習得したい方。				
前提条件	<ul style="list-style-type: none">・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。・バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT を用意できる方。・右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)				
学習項目	<ol style="list-style-type: none">1. 基本操作(コマンドの実行/オプションの選択/図形選択)2. 図形作成の基本(線分、円、複写、オフセット、トリムなどの作図・編集コマンド/オブジェクトスナップなどの作図補助機能/座標入力)3. 建築平面図の編集(画層(レイヤ)の利用/作図・編集機能/図面の保存)4. 注釈(文字・寸法・引出線の設定と記入)5. 機械図面の編集(画層の設定/オブジェクトプロパティ/効率的な作図・編集機能/注釈の編集/設定のコピー)6. 印刷(用紙サイズ・尺度/色や線の太さの設定/PDF出力)7. 表(設定/作成)8. ブロック(登録/配置/更新/ダイナミックブロック/属性情報の付加)9. 外部参照(他図面とのリンク/編集/管理)10. レイアウト(尺度が混在したレイアウトの作成/連続印刷)11. テスト 動画時間:約921分				
その他	<ul style="list-style-type: none">●受講について・eラーニングシステムを使用します。・動画の配信期間は14日間です。・お申し込み後、受講環境に問題がない事前確認をいたします。●テキストについて・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 <ul style="list-style-type: none">・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。●講習内容について・AutoCADとAutoCAD LTの共通コースです。・下記3コースのセットコースです。配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1 作図編(7日間)配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage2 設定編(7日間)配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage3 活用編(7日間)				

コース名	配信型スクール:実務に役立つAutoCADテクニック(2024対応) (7日間)	受講可能日数・金額	7日間	¥18,000 (税別)/人	配信型
目的	AutoCADの実務経験者の方を対象に、業務の効率化や時間短縮につながるちょっとしたコツや便利機能を習得します。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・知っていると便利な作図・編集コマンドを利用できる。・外部ファイルを利用し、効率的に図面を作成できる。・複数の画層を整理し、図面を管理できる。				
対象者	AutoCADの実務経験があり、効率化を目的にスキルアップしたい方。				
前提条件	<ul style="list-style-type: none">・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。・AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、Stage3 活用編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。・バージョン2018以降のAutoCAD または AutoCAD LT を用意できる方。・右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)				
学習項目	<ol style="list-style-type: none">1. 部屋面積の記入2. UCSを活用した作図3. 外部ファイルの利用4. 画層の整理5. 画層の管理6. 図面の比較7. レイアウト作成のテクニック8. 集計表の作成9. テスト 動画時間:約167分				
その他	<ul style="list-style-type: none">●受講について・eラーニングシステムを使用します。・動画の配信期間は7日間です。・お申し込み後、受講環境に問題がない事前確認をいたします。●テキストについて・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 <ul style="list-style-type: none">●講習内容について・AutoCAD実務経験者を想定した進行速度及び内容で実施いたします。・AutoCADの基本操作の説明は含まれませんので、ご注意ください。・AutoCADの基本操作習得には、下記3コースの受講をお勧めしています。配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage1 作図編(7日間)配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage2 設定編(7日間)配信型スクール:AutoCAD/LT 2024 Stage3 活用編(7日間)				

AutoCAD Mechanical

コースフロー ※一部のコース名を略称にて表記させていただいております。



コース名	AutoCAD Mechanical 基礎	日数・金額	2日間	¥88,000 (税別)/人
目的	AutoCAD Mechanical特有の概念や、工業規格に基づく効率的な作図・編集機能を習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・AutoCAD Mechanical独自の画層管理、作図・編集、寸法などの機能を習得する。・標準部品(コンテンツ)を配置、編集方法を習得する。			
対象者	AutoCADの基本操作を習得済みの方で、AutoCAD Mechanicalを初めて使用する方。			
前提条件	AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、もしくはAutoCAD/LT 速習を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	<ol style="list-style-type: none">1. Mechanical画層(テンプレート/Mechanical画層の概要 など)2. 作図・編集(パワースナップ/中心線/下書き線/ハッチング/隠線処理/パワーエディット など)3. コンテンツ(コンテンツ/ボルトの組合せ/コンテンツマネージャ/パワービュー など)4. 注釈(パワーディメンジョン/寸法編集/図記号/表題枠 など)5. 画層グループ(画層グループ管理/画層グループ表示設定/画層グループの移動 など)6. レイアウト(レイアウトとは/ビューポート/拡大領域/詳細図 など)7. 部品表(部品表/パーツ参照/パーツ一覧/パルーン など) 補足: 図面枠/表題欄のカスタマイズ(ユーザー定義図面枠/表題欄の設定・登録)			
その他	※当コースで使用するバージョンは、AutoCAD Mechanical 2022になります。 ※AutoCAD Mechanicalの機能のみを学習するコースです。AutoCADについての説明は行いませんのでご注意ください。			

コース名	配信型スクール:AutoCAD Mechanical 2022 Stage1 作図編 (7日間)	受講可能日数・金額	7日間	¥36,000 (税別)/人	配信型
目的	「AutoCAD Mechanical 基礎」コースの学習項目の内、前半部分を習得するコースとなります。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・AutoCAD Mechanical特有の概念や、工業規格に基づく効率的な作図・編集機能を習得します。・AutoCAD Mechanical独自の画層管理、作図・編集、寸法などの機能を習得する。・標準部品(コンテンツ)を配置、編集方法を習得する。				
対象者	AutoCADの基本操作を習得済みの方で、AutoCAD Mechanicalを初めて使用する方。				
前提条件	<ul style="list-style-type: none">・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。・AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、もしくはAutoCAD/LT 速習を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。・バージョン2018以降のAutoCAD Mechanicalを用意できる方。・右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)				
学習項目	<ol style="list-style-type: none">1. Mechanical画層(テンプレート/Mechanical画層の概要 など)2. 作図・編集(パワースナップ/中心線/下書き線/ハッチング/隠線処理/パワーエディット など)3. コンテンツ(コンテンツ/ボルトの組合せ/コンテンツマネージャ/パワービュー など)4. 注釈(パワーディメンジョン/寸法編集/図記号/表題枠 など)5. テスト 動画時間:約225分				
その他	<ul style="list-style-type: none">●受講について・eラーニングシステムを使用します。・動画の配信期間は7日間です。・お申し込み後、受講環境に問題がない事前確認をいたします。 <ul style="list-style-type: none">●テキストについて・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。・製本をご希望の方は、スクール会場で実施のスクールをご検討ください。●講習内容について・AutoCADの説明は含まれておりません。・AutoCAD Mechanical 基礎コースの前半内容を抜粋したコースです。				

AutoCAD Mechanical

コース名	配信型スクール:AutoCAD Mechanical 2022 Stage2 実用編 (7日間)			受講可能日数・金額	7日間	¥36,000 (税別)/人	配信型	
目的	「AutoCAD Mechanical 基礎」コースの学習項目の内、後半部分を習得するコースとなります。 AutoCAD Mechanicalの画層グループやレイアウト、部品表などより効果的に利用するための機能を習得します。							
到達目標	・レイアウトを使用した、異なる尺度の図形を混在させた印刷設定を習得する。 ・図面内の部品を集計、活用する方法を習得する。							
対象者	AutoCAD Mechanicalにてレイアウトや部品表を利用したい方。							
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、もしくはAutoCAD/LT 速習を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・配信型スクール:AutoCAD Mechanical 2022 Stage1 作図編 (7日間)を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・バージョン2018以降のAutoCAD Mechanicalを用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)							
学習項目	1. 画層グループ(画層グループ管理/画層グループ表示設定/ 画層グループの移動 など) 2. レイアウト(レイアウトとは/ビューポート/拡大領域/詳細図 など)							3. 部品表(部品表/パーツ参照/パーツ一覧/バルーン など) 4. 図面枠/表題欄のカスタマイズ(ユーザー定義図面枠/表題欄の設定・登録) 5. テスト 動画時間:約170分
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場で実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・AutoCADの説明は含まれておりません。 ・AutoCAD Mechanical 基礎コースの後半内容を抜粋したコースです。							

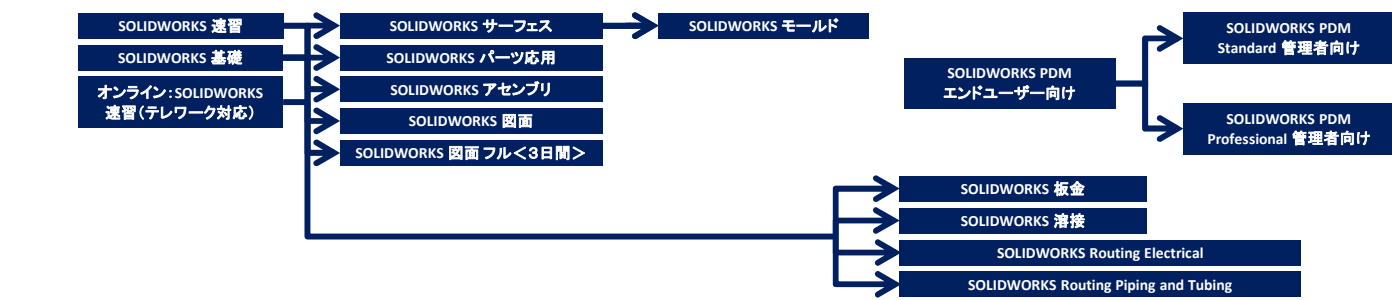
コース名	配信型スクール:AutoCAD Mechanical 2022 Stage1・2 (14日間)			受講可能日数・金額	14日間	¥67,000 (税別)/人	配信型	
目的	AutoCAD Mechanical特有の概念や、工業規格に基づく効率的な作図・編集機能を習得します。							
到達目標	・AutoCAD Mechanical独自の画層管理、作図・編集、寸法などの機能を習得する。 ・標準部品(コンテンツ)を配置、編集方法を習得する。							
対象者	AutoCADの基本操作を習得済みの方で、AutoCAD Mechanicalを初めて使用する方。							
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、もしくはAutoCAD/LT 速習を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・バージョン2018以降のAutoCAD Mechanicalを用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)							
学習項目	1. Mechanical画層(テンプレート/Mechanical画層の概要 など) 2. 作図・編集(パワースナップ/中心線/下書き線/ハッチング/隠線処理/ パワーエディット など) 3. コンテンツ(コンテンツ/ボルトの組合せ/コンテンツマネージャ/ パワービュー など) 4. 注釈(パワーディメンジョン/寸法編集/図記号/表題枠 など)							5. 画層グループ(画層グループ管理/画層グループ表示設定/画層グループの移動 など) 6. レイアウト(レイアウトとは/ビューポート/拡大領域/詳細図 など) 7. 部品表(部品表/パーツ参照/パーツ一覧/バルーン など) 8. 図面枠/表題欄のカスタマイズ(ユーザー定義図面枠/表題欄の設定・登録) 9. テスト 動画時間:約395分
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・AutoCADの説明は含まれておりません。 ・下記2コースをセットで受講できるコースです。 配信型スクール:AutoCAD Mechanical 2022 Stage1 作図編 (7日間) 配信型スクール:AutoCAD Mechanical 2022 Stage2 実用編 (7日間) ・AutoCAD Mechanical 基礎コースと同様の内容となります。							

EXPERT-CAD

コース名	EXPERT-CAD 基礎		日数・金額	2日間	¥66,000 (税別)/人	
目的	EXPERT-CADの作図・編集・各種設定など、基本操作を習得します。					
到達目標	・基本的な作図機能(線、円、寸法線、文字など)を使って図面を描くことができる。 ・基本的な編集機能(削除、複写、属性変更など)を使って図面を修正できる。 EXPERT-CADを初めて使用する方、または導入検討中の方。					・作図シートを理解し、テンプレートファイルで活用できる。 ・使用頻度の高い図形をシンボル登録し、複数図面で有効活用できる。
対象者	EXPERT-CADを初めて使用する方、または導入検討中の方。					
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。					
学習項目	1. 基本操作 2. 作図コマンド 3. 編集コマンド 4. 寸法 5. 文字		6. シンボル 7. テンプレート 8. 印刷 9. 作図演習			

コース名	オンライン:EXPERT-CAD 基礎(テレワーク対応)		日数・金額	2日間	¥66,000 (税別)/人	オンライン
目的	EXPERT-CADの作図・編集・各種設定など、基本操作を習得します。					
到達目標	・基本的な作図機能(線、円、寸法線、文字など)を使って図面を描くことができる。 ・基本的な編集機能(削除、複写、属性変更など)を使って図面を修正できる。					・作図シートを理解し、テンプレートファイルで活用できる。 ・使用頻度の高い図形をシンボル登録し、複数図面で有効活用できる。
対象者	EXPERT-CADを初めて使用する方、または導入検討中の方。					
前提条件	EXPERT-CAD 8.C0以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)					
学習項目	1. 基本操作 2. 作図コマンド 3. 編集コマンド 4. 寸法 5. 文字		6. シンボル 7. テンプレート 8. 印刷 9. 作図演習			
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「EXPERT-CAD 基礎」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。					

コース名	配信型スクール:EXPERT-CAD 基礎 速習 (7日間)		受講可能日数・金額	7日間	¥43,000 (税別)/人	配信型
目的	EXPERT-CADの作図・編集・各種設定など、基本操作を習得します。					
到達目標	・基本的な作図機能(線、円、寸法線、文字など)を使って図面を描くことができる。 ・基本的な編集機能(削除、複写、属性変更など)を使って図面を修正できる。					・作図シートを理解し、テンプレートファイルで活用できる。 ・使用頻度の高い図形をシンボル登録し、複数図面で有効活用できる。
対象者	EXPERT-CADを初めて使用する方、または導入検討中の方。					
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・EXPERT-CAD 8.C0以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)					
学習項目	1. 基本操作 2. 作図コマンド 3. 編集コマンド 4. 寸法 5. 文字 6. シンボル		7. テンプレート 8. 印刷 9. 作図演習 10. テスト 動画時間:約325分			
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・EXPERT-CAD 基礎コースから一部内容を省略した短縮コースです。					



コース名	SOLIDWORKS 速習	日数・金額	3日間	¥165,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKSを使って3次元モデリングの基礎を学習し、部品、アセンブリ、図面の基本操作を習得します。演習を多く実施します。			
到達目標	・部品作成手順を理解し、設計意図を考慮した編集しやすい部品の作成や部品のエラー修復ができる。 ・部品やアセンブリを図面化し、寸法や注記を追加できる。 ・部品の組上げ、干渉チェック、分解図作成ができる。			
対象者	SOLIDWORKSを初めて使用する方。自己流の操作に不安のある方や効率の良い操作方法を知りたい方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	1. SOLIDWORKSの概要 2. SOLIDWORKSの基本操作 3. スケッチの作成 4. 部品の作成 5. 部品の編集 6. アセンブリの作成 7. 図面の作成			
その他	※本コースを受講せずに応用コースを受講される方は、前提条件を満たしているか確認のうえお申し込みください。 ※トップダウンアセンブリモデリング手法は、「SOLIDWORKS アセンブリ」コースでご紹介しております。 ※図面テンプレートの作成は、「SOLIDWORKS 図面 フル<3日間>」コースでご紹介しております。 ※2: 欄外参照			

コース名	オンライン:SOLIDWORKS 速習(テレワーク対応)	日数・金額	3日間	¥165,000 (税別)/人	オンライン
目的	SOLIDWORKSを使って3次元モデリングの基礎を学習し、部品、アセンブリ、図面の基本操作を習得します。演習を多く実施します。				
到達目標	・部品作成手順を理解し、設計意図を考慮した編集しやすい部品の作成や部品のエラー修復ができる。 ・部品やアセンブリを図面化し、寸法や注記を追加できる。 ・部品の組上げ、干渉チェック、分解図作成ができる。				
対象者	SOLIDWORKSを初めて使用する方。自己流の操作に不安のある方や効率の良い操作方法を知りたい方。				
前提条件	SOLIDWORKS2023が起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cad-japan.com/school/remote/spec.html)				
学習項目	1. SOLIDWORKSの概要 2. SOLIDWORKSの基本操作 3. スケッチの作成 4. 部品の作成 5. 部品の編集 6. アセンブリの作成 7. 図面の作成				
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※本コースを受講せずに応用コースを受講される方は、前提条件を満たしているか確認のうえお申し込みください。 ※トップダウンアセンブリモデリング手法は、「SOLIDWORKS アセンブリ」コースでご紹介しております。 ※図面テンプレートの作成は、「SOLIDWORKS 図面 フル<3日間>」コースでご紹介しております。 ※2: 欄外参照				

コース名	SOLIDWORKS 基礎	日数・金額	4日間	¥220,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKSを使って3次元モデリングの基礎を学習し、部品、アセンブリ、図面の基本操作や基本的なコマンドを満遍なく習得します。			
到達目標	・部品作成手順を理解し、設計意図を考慮した編集しやすい部品の作成や部品のエラー修復ができる。 ・部品やアセンブリを図面化し、寸法や注記を追加できる。 ・部品の組上げ、干渉チェック、分解図作成ができる。			
対象者	SOLIDWORKSを初めて使用する方。自己流の操作に不安のある方や効率の良い操作方法を知りたい方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	1. SOLIDWORKSの基本とユーザーインターフェース 2. スケッチの基本 3. 基本的な部品作成 4. 対称と抜き勾配 5. パターン化 6. 回転フィーチャー 7. シェルとリブ 8. 編集:修復 9. 編集:設計変更 10. コンフィギュレーション 11. グローバル変数と関係式 12. 図面の使用 13. ボトムアップアセンブリの作成 14. アセンブリの使用			
その他	※本コースを受講せずに応用コースを受講される方は、前提条件を満たしているか確認のうえお申し込みください。 ※トップダウンアセンブリモデリング手法は、「SOLIDWORKS アセンブリ」コースでご紹介しております。 ※図面テンプレートの作成は、「SOLIDWORKS 図面 フル<3日間>」コースでご紹介しております。 ※1, 2: 欄外参照			

※1: テキストはeBook(電子書籍)となります。
閲覧には専用のビューワが必要です。まれに会社のセキュリティなどによりビューワをインストールすることができない、インターネット接続ができない等の問題がございます。
その場合は閲覧できる端末や環境をご準備ください。閲覧可能か事前の確認が必要な方はお問い合わせください。

※2: 実施バージョンについては、別途お問い合わせください。

SOLIDWORKS

コース名	SOLIDWORKS アセンブリ	日数・金額	2日間	¥110,000 (税別)/人
目的	高度なアセンブリの作成および編集機能を知得します。			
到達目標	・様々な公差を使用できる。 ・他部品の形状や位置を参照しながら、アセンブリ内でモデリングできる。 ・アセンブリ特有のエラー修復、構成部品のミラー、大規模アセンブリのパフォーマンスを向上させることができる。			
対象者	高度なアセンブリ操作を学びたい方。機械設計、構想設計に携わる方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎 を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. 高度な公差手法 2. トップダウンアセンブリモデリング 3. アセンブリフィーチャーとスマート構成部品 4. アセンブリの編集 5. アセンブリでのコンフィギュレーションの使用 6. 表示状態と外観 7. 大規模アセンブリ			
その他	※1、2: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS パーツ応用	日数・金額	2日間	¥110,000 (税別)/人
目的	自由曲面を含むパーツのソリッドモデリング方法を知得します。			
到達目標	・複数のソリッドボディを利用したモデリングテクニックを理解し使用できる。 ・スイープ(パスに沿って輪郭を移動して作成する形状)やロフト(複数の輪郭をなめらかにつなげて作成する形状)の基本とオプションを理解し、高度で良質な部品を作成できる。 ・フィレットの様々なオプションを理解し使い分けられる。			
対象者	高度なパーツモデリング操作を学びたい方。カーブ、スイープ、ロフト作成のテクニックを知りたい方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎 を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. マルチボディデザインテクニック 2. ソリッドボディの保存 3. スプラインによるスケッチの作成 4. スイープの概要 5. 3Dスケッチとカーブフィーチャー 6. ねじ山とライブラリフィーチャー部品 7. 高度なスイープ作成 8. ロフトフィーチャーと境界フィーチャーの概要 9. 高度なロフトと境界フィーチャー 10. フィレットの詳細設定とその他のフィーチャー			
その他	※サーフェス作成は本コースに含まれておりません。 ※1、2: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS サーフェス	日数・金額	2日間	¥110,000 (税別)/人
目的	自由曲面を多用するモデリングに役立つサーフェステクニックを知得します。			
到達目標	・ソリッドとサーフェスの違いを理解し、サーフェスを適切に利用した高度な部品を作成できる。 ・取込んだ他CADデータの欠陥部分を診断し修復できる。 ・希望通りに作成できないフィレット(角丸め)をサーフェスで修正できる。			
対象者	意匠設計など自由曲面を多用する方。コンシューマ製品、医療機器の設計に携わる方。他CADデータの修復(面の貼り直し)を行いたい方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎 を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※SOLIDWORKS パーツ応用を修了した方(推奨)。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. サーフェスの理解 2. サーフェシングの概要 3. ソリッドとサーフェスのハイブリッドモデリング 4. インポートしたジオメトリの修復と編集 5. ブレンドとパッチ 6. 複雑なブレンド 7. 高度なサーフェスモデリング 8. マスターモデルテクニック			
その他	※1、2: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS 図面	日数・金額	2日間	¥110,000 (税別)/人
目的	速習コースや基礎コースではご紹介しきれない数多くの図面作成機能を知得します。			
到達目標	・部品やアセンブリを図面上で効果的に表現できる。 ・部品表を作成・編集ができる。 ・注記や寸法などのアノテートアイテムを挿入できる。			
対象者	図面に関する機能を幅広く習得し、効率良く図面を作成したい方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎 を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. 基本の復習 2. 図面ビューに対する高度なオプション 3. アノテートアイテムビューを理解する 4. 高度な詳細化ツール 5. 部品表に対する高度なオプション 6. その他のテーブル 7. その他の図面ツール 8. パフォーマンス管理			
その他	※図面枠の編集および図面テンプレートの作成方法を習得されたい方は、「SOLIDWORKS 図面 フル <3日間>」コースのご受講をお勧めします。 ※1、2: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS 図面 フル <3日間>	日数・金額	3日間	¥165,000 (税別)/人
目的	速習コースや基礎コースではご紹介しきれない数多くの図面作成機能と、図面枠の編集方法や図面テンプレートの作成方法を習得します。			
到達目標	・部品やアセンブリを図面上で効果的に表現できる。 ・部品表を作成・編集ができる。 ・注記や寸法などのアノテートアイテムを挿入できる。 ・図枠・表題欄の編集や図面テンプレートの作成ができる。			
対象者	図面に関する機能を幅広く習得し、効率良く図面を作成したい方。図面枠の編集および図面テンプレートを作成したい方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎 を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. 基本の復習 2. 図面ビューに対する高度なオプション 3. アノテートアイテムビューを理解する 4. 高度な詳細化ツール 5. 部品表に対する高度なオプション 6. その他のテーブル 7. その他の図面ツール 8. パフォーマンス管理 9. 図面テンプレートの理解 10. シートフォーマットのカスタマイズ 11. シートフォーマットファイルの保存とテスト 12. シートフォーマットとテンプレートを追加作成する			
その他	※図面枠の編集および図面テンプレートの作成方法が不要な方は、「SOLIDWORKS 図面」コースのご受講をお勧めします。 ※1、2: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS モールド	日数・金額	2日間	※金額はお問い合わせください
目的	型設計を行う際に必要となる基本操作やモデリングテクニックを知得します。			
到達目標	・抜き勾配角度のチェック、収縮を考慮したサイズ変更、キャビコア分割など、型設計に必要な機能を理解し使用できる。 ・他CADで作成された成形品データの取込み、欠陥部分の診断および修復ができる。			
対象者	型の設計を行う方。型設計に便利な機能を知り、効率良く作成および編集を行いたい方。			
前提条件	SOLIDWORKS サーフェスを修了した方。または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. サーフェスの概念とインポートジオメトリ 2. コアとキャビティ 3. サイドコアとピン 4. 高度なバーティングラインオプション 5. モールド設計用のカスタムサーフェスの作成 6. 高度なサーフェスによるモールド設計 7. モールド設計の代替法 8. 再利用可能データ 9. モールドベースを完成させる			
その他	※サーフェスの基本操作に関する説明は含まれておりません。 ※2、※3: 欄外参照			

※1: テキストはeBook(電子書籍)となります。
閲覧には専用のビューワが必要です。まれに会社のセキュリティなどによりビューワをインストールすることができない、インターネット接続ができない等の問題がございます。
その場合は閲覧できる端末や環境をご準備ください。閲覧可能か事前の確認が必要な方はお問い合わせください。
※2: 実施バージョンについては、別途お問い合わせください。
※3: 実施バージョンによって、講習日数や金額、学習項目が異なる場合があります。別途お問い合わせください。

SOLIDWORKS				
コース名	SOLIDWORKS 板金	日数・金額	2日間	※金額はお問い合わせください
目的	SOLIDWORKSに搭載されている、板金設計に特化した機能を使用したテクニックを習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・板金設計に特化した機能を使い、効率良くモデリングできる。 ・通常部品や他CADファイルを取込み、板金部品に変換できる。 ・絞り加工の追加や、展開図の図面化ができる。 			
対象者	板金部品を設計する方。板金設計に特化した機能を理解し使用したい方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. 基本的なフランジフィーチャー 2. フラットパターンを使った作業 3. その他の板金テクニック 4. 板金への変換 5. マルチボディ板金部品 6. フォームツールと溶接リブ 7. その他の板金機能			
その他	※2、※3: 欄外参照			
コース名	SOLIDWORKS 溶接	日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	SOLIDWORKSに搭載されている、溶接部品設計に特化した機能を習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼材の挿入および鋼材輪郭の編集ができる。 ・溶接図面の作成、溶接カットリストテーブルの追加ができる。 			
対象者	鋼材を使って溶接部品を設計する方。溶接部品設計に特化した機能を理解し使用したい方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※SOLIDWORKS アセンブリを修了した方(推奨)。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. 溶接フィーチャー 2. 溶接に関する作業 3. 溶接の構成および詳細設定 4. ベンド鋼材の操作 5. 構造システムの概要			
その他	※2、※3: 欄外参照			
コース名	SOLIDWORKS Routing Electrical	日数・金額	2日間	※金額はお問い合わせください
目的	SOLIDWORKS Routing を使用して、電気配線、電気導管、チューブを作成する方法を習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・SOLIDWORKS Routingの基本やルーティングファイルの位置と設定を理解する。 ・電気ルート、クリップを使用したルーティング、電気ルーティング構成部品を追加できる。 ・電気導管ルート、電気ルート、電気導管部品表、電気部品表を作成できる。 			
対象者	電気配線、電気導管、チューブの設計を行われている方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. ルーティングの基礎 2. 基本的な電気ルーティング 3. クリップを使用したルーティング 4. 電気ルーティング構成部品 5. 標準ケーブルとルートの再利用 6. 電気データインポート 7. 電気図面 8. フレックスケーブル 9. 電気導管			
その他	※2、※3: 欄外参照			
コース名	SOLIDWORKS Routing Piping and Tubing	日数・金額	2日間	※金額はお問い合わせください
目的	SOLIDWORKS Routing を使用して、チューブ、配管のルートシステムを作成する方法を習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・SOLIDWORKS Routingの基本やルーティングファイルの位置と設定を理解する。 ・配管ルート、管継手、チューブのルート、配管部品(エルボ、バルブなど)を追加できる。 			
対象者	チューブ、配管ルートの設計を行われている方。			
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、速習や基礎コース受講から2週間程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. ルーティングの基礎 2. 配管のルート 3. 高度な配管ルート 4. 配管継手 5. チューブ ルート 6. 配管とチューブの変更 7. ルーティング構成部品の作成 8. 電線ダクト、ケーブルトレイ、HVACルート 9. SOLIDWORKS Contentの使用			
その他	※2、※3: 欄外参照			
コース名	SOLIDWORKS PDM エンドユーザー向け	日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	SOLIDWORKS PDM を利用する上で必要な知識と基本操作を習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ボルトへのドキュメントチェックイン、ボルトでの新規ドキュメント作成、ボルトへの既存ドキュメント追加ができる。 ・ファイルのバージョン設定を理解し、ファイルのチェックアウトおよび取り消し、ファイルの新規バージョンの作成、ドキュメント履歴の表示ができる。 ・ボルト内の特定のファイルおよびプロパティを検索できる。 			
対象者	SOLIDWORKS PDMをご利用の方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方で、SOLIDWORKSのファイル構造/参照関係をご理解いただいている方。			
学習項目	1. SOLIDWORKS PDMの概念 2. SOLIDWORKS PDMユーザーインタフェース 3. ドキュメントの作成とチェックイン 4. ファイルのバージョン設定 5. ファイル参照 6. 検索 7. ワークフローと通知 8. SOLIDWORKSを使った作業			
その他	※2、※3: 欄外参照			
コース名	SOLIDWORKS PDM Standard 管理者向け	日数・金額	2日間	※金額はお問い合わせください
目的	SOLIDWORKS PDM のシステム構築やメンテナンスに必要な知識と基本機能を習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいユーザーとグループのボルトへの追加、権限の作成と適用ができる。 ・フォルダカードを作成し、ファイル/アイテム/フォルダ情報の表示やメタデータの入力ができる。 ・ワークフローの作成と変更、リビジョンの設定ができる。 			
対象者	SOLIDWORKS PDM Standardを管理/運営される方。			
前提条件	SOLIDWORKS PDM エンドユーザー向けを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. インストール計画 2. アドミニストレーションツール 3. ユーザーとグループ 4. フォルダカードの作成 5. ファイルカードと検索カード 6. 列ビューと部品表(BOM)ビュー 7. ワークフロー 8. 通知とタスク 9. データ移行 10. ボルトのバックアップ			
その他	※2、※3: 欄外参照			
コース名	SOLIDWORKS PDM Professional 管理者向け	日数・金額	2日間	※金額はお問い合わせください
目的	SOLIDWORKS PDM のシステム構築やメンテナンスに必要な知識と基本機能を習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいユーザーとグループのボルトへの追加、権限の作成と適用ができる。 ・フォルダカードを作成し、ファイル/アイテム/フォルダ情報の表示やメタデータの入力ができる。 ・ワークフローの作成と変更、リビジョンの設定ができる。 			
対象者	SOLIDWORKS PDM Professionalを管理/運営される方。			
前提条件	SOLIDWORKS PDM エンドユーザー向けを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. インストール計画 2. アドミニストレーションツール 3. ユーザーとグループ 4. フォルダカードの作成 5. ファイルカードと検索カード 6. 列ビューと部品表(BOM)ビュー 7. ワークフロー 8. 通知とタスク 9. フォルダテンプレート 10. ファイルテンプレート 11. データ移行 12. ボルトのバックアップ			
その他	※2、※3: 欄外参照			

※2:実施バージョンについては、別途お問い合わせください。
 ※3:実施バージョンによって、講習日数や金額、学習項目が異なる場合があります。別途お問い合わせください。

SOLIDWORKS

SOLIDWORKS活用講座

コース名	SOLIDWORKS 活用講座 トップダウン設計編		日数・金額	半日間	※金額はお問い合わせください
目的	トップダウン設計は、設計の初期段階における全体のバランス確認や大まかな構造の決定を行う上で非常に有効な手段です。本コースでは、3DCADならではのトップダウン設計のやり方を理解し、設計の初期段階におけるSOLIDWORKSの利用方法が習得できます。				
対象者	3次元CADを活用したトップダウン設計を行うための手法やトップダウン設計を行う上で必要な前提知識を学びたい方。				
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. トップダウン設計の実施に必要な前提知識 2. アセンブリ計画 3. レイアウト設計手法の作業手順				
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。				
コース名	SOLIDWORKS 活用講座 設計検証編		日数・金額	半日間	※金額はお問い合わせください
目的	3次元設計で実現する「検証作業の前倒し・デジタル検証」は、後工程で発生する諸問題の未然防止や設計業務の効率化など様々なメリットをもたらします。本コースでは、設計フェーズごとに SOLIDWORKS の基本機能や SOLIDWORKS Simulationを活用した設計検証手法が習得できます。				
対象者	3次元CADやCAEを活用して設計検証を行うための手段や方法、実施のタイミングや前提条件、具体的な手順を習得したい方。				
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎を修了した方、 「認定(固体力学):SOLIDWORKS Simulation」または「認定(固体力学・振動):SOLIDWORKS Simulation Pro」を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 基本設計における設計検証 ・機構の検討 ・強度／剛性の検討 ・熱対策の検討 2. 詳細設計における設計検証 ・成形性の検討 ・組立性の検討				
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。				
コース名	SOLIDWORKS 活用講座 ファイル管理編		日数・金額	半日間	※金額はお問い合わせください
目的	SOLIDWORKSのファイルの管理をするために必要になる、あらかじめ決めておかなければならない運用ルールの策定方法を例を交えながら習得します。				
対象者	SOLIDWORKSを利用開始後、ファイル管理の仕方に悩んでいる方。				
前提条件	SOLIDWORKS 速習 やSOLIDWORKS 基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 運用ルールの必要性 2. ファイルの種類と関連性 3. ファイル名の命名ルール 4. フォルダ構成の考え方 5. CAD設計環境の準備 6. 設計変更・改版の処理 7. 標準部品の管理方法				
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。				

Autodesk Inventor

コースフロー ※一部のコース名を略称にて表記させていただいております。



コース名	Inventor Stage1 基礎編		日数・金額	3日間	¥165,000 (税別)/人
目的	Autodesk Inventorを初めて利用される方を対象に、単品部品と組立品の3Dモデル作成と2D図面作成のための基本機能を習得します。				
到達目標	・Inventorの基礎として、3Dモデルの表示方向を変更できる。 ・押し出しや回転を利用して、単純な形の部品を作成できる。 ・作成した部品を組み合わせて、組立品を作成できる。 ・作成したInventorの3Dモデルから図面を作成し、寸法などの注記を配置できる。				
対象者	Autodesk Inventorを初めて使用する方。				
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。				
学習項目	1. 基礎(ユーザインタフェース) 2. パーツモデリング 1(2Dスケッチ、押し出し、回転、穴、フィレット、面取り、 シェル、パターン、フィーチャの編集と削除など) 3. アセンブリモデリング 1(コンポーネントの配置、アセンブリ拘束) 4. 図面1(図面ビューの作成、作図の注記)				
その他	※本コースではATC認定教材『Learning Inventor 2023 in Classroom Vol.1』を使用します。				
コース名	オンライン: Inventor Stage1 基礎編 (テレワーク対応)		日数・金額	3日間	¥165,000 (税別)/人 オンライン
目的	Autodesk Inventorを初めて利用される方を対象に、単品部品と組立品の3Dモデル作成と2D図面作成のための基本機能を習得します。				
到達目標	・Inventorの基礎として、3Dモデルの表示方向を変更できる。 ・押し出しや回転を利用して、単純な形の部品を作成できる。 ・作成した部品を組み合わせて、組立品を作成できる。 ・作成したInventorの3Dモデルから図面を作成し、寸法などの注記を配置できる。				
対象者	Autodesk Inventorを初めて使用する方。				
前提条件	Autodesk Inventor 2023以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cad-japan.com/school/remote/spec.html)				
学習項目	1. 基礎(ユーザインタフェース) 2. パーツモデリング 1(2Dスケッチ、押し出し、回転、穴、フィレット、面取り、 シェル、パターン、フィーチャの編集と削除など) 3. アセンブリモデリング 1(コンポーネントの配置、アセンブリ拘束) 4. 図面1(図面ビューの作成、作図の注記)				
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「Inventor Stage1 基礎編」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※本コースではATC認定教材『Learning Inventor in 2023 Classroom Vol.1』を使用します。				
コース名	Inventor Stage2 活用編		日数・金額	3日間	¥165,000 (税別)/人
目的	Autodesk Inventorの基本操作を習得された方を対象に、パーツやアセンブリを効率的に作成するための機能が複雑な形状作成など Autodesk Inventorをより活用するための機能を習得します。				
到達目標	・パイプのような折れ曲がる形状やペットボトルのような複数の異なる断面を持つ部品を作成できる。 ・バリエーション部品の作成や以前作成した形状の再利用ができる。 ・組立品上から部品を編集したり、規格部品を配置するなどの機能を利用し、アセンブリを効率的に作成することができる。 ・組立品の表示状態を保存し、状況に合わせた組立品の表示切替ができる。 ・組立品から部品を作成するための機能として、レイアウトやマルチボディを利用できる。 ・組立品の部品を作成するための部品表や分解図を作成できる。 ・AutoCADファイルを利用し、スケッチを作成できる。				
対象者	Autodesk Inventorでパーツやアセンブリのより活用するための機能を習得したい方。				
前提条件	Inventor Stage1 基礎編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、Stage1 基礎編コース受講から1ヶ月程度の復習期間を設けてからの受講をお勧めいたします。				
学習項目	1. パーツモデリング2(作業フィーチャ、ロフト、iFeatureなど) 2. アセンブリモデリング2(インプレイス編集、コンテンツセンター) 3. アセンブリモデリング3(Mate、派生コンポーネント、リプレゼンテーション、 レイアウト、マルチボディなど) 4. 図面2(パーツ一覧、バルーン、プレゼンテーションなど) 5. コラボレーションと視覚化 (他CADファイルのインポート、リプレゼンテーション、AutoCAD DWGのインポート、 Design Assistantなど)				
その他	※本コースではATC認定教材『Learning Inventor 2023 in Classroom Vol.2』を使用します。				



コース名	CATIA V5 速習	日数・金額	2日間	¥110,000 (税別)/人	
目的	単品部品/アセンブリ/図面作成の要点に的を絞り、CATIA V5 の一連の基本操作を短期間で習得します。				
到達目標	・基本的なフィーチャー(押し出し、フィレット等)を使って簡単な3Dソリッドモデルを作成できる。		・ボトムアップおよびトップダウン手法を用いて、基本的なアセンブリを作成できる。 ・3D部品から図面を作成することができる。		
対象者	CATIA V5 を初めて使用する方で、「必要なポイントを効率よく押さえたい」という方。または、他3次元CADの経験者で、「一連の操作手順・要点が分かれば十分」という方。				
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。				
学習項目	1. CATIA V5 の概念 2. CATIA V5 の基本操作 3. スケッチの作成		4. 部品の作成 5. アセンブリの作成 6. 図面の作成		
その他	※サーフェス作成は、本コースに含まれておりません。 ※「基本をきっちり押さえたい」という方は、コマンド詳細や基本的なナレッジ機能の紹介を含む、内容の濃い「CATIA V5 基礎(5日間)」コースをご受講ください。				

コース名	オンライン:CATIA V5 速習(テレワーク対応)	日数・金額	2日間	¥110,000 (税別)/人	オンライン
目的	単品部品/アセンブリ/図面作成の要点に的を絞り、CATIA V5 の一連の基本操作を短期間で習得します。				
到達目標	・基本的なフィーチャー(押し出し、フィレット等)を使って簡単な3Dソリッドモデルを作成できる。		・ボトムアップおよびトップダウン手法を用いて、基本的なアセンブリを作成できる。 ・3D部品から図面を作成することができる。		
対象者	CATIA V5 を初めて使用する方で、「必要なポイントを効率よく押さえたい」という方。または、他3次元CADの経験者で、「一連の操作手順・要点が分かれば十分」という方。				
前提条件	右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cad-japan.com/school/remote/spec.html) ※当講習ではライセンスのご準備は不要です。 ※接続テストで環境が合わない場合はご受講いただけませんのでご了承ください。				
学習項目	1. CATIA V5 の概念 2. CATIA V5 の基本操作 3. スケッチの作成		4. 部品の作成 5. アセンブリの作成 6. 図面の作成		
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※サーフェス作成は、本コースに含まれておりません。 ※「基本をきっちり押さえたい」という方は、コマンド詳細や基本的なナレッジ機能の紹介を含む、内容の濃い「CATIA V5 基礎(5日間)」コースをご受講ください。				

コース名	CATIA V5 基礎	日数・金額	5日間	¥275,000 (税別)/人
目的	単品部品/アセンブリ/図面作成といった CATIA V5 の基本操作を、演習を交えながら習得します。コマンド詳細や基本的なナレッジ機能の紹介を含む、内容の濃い5日間コースです。			
到達目標	・基本的なフィーチャー(押し出し、回転、フィレット等)の使い方を理解し、3Dソリッドモデルを作成できる。 ・パラメータや式を定義し、3Dソリッドモデルに設計意図を盛り込むことができる。		・ボトムアップおよびトップダウン手法を用いて、基本的なアセンブリを作成できる。 ・3D部品から図面を作成することができる。	
対象者	CATIA V5 を初めて使用する方で、「基礎をきっちり押さえたい」という方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	1. CATIA V5 の概念とインターフェース 2. スケッチの作成 3. 基本的なフィーチャー(押し出し/回転/穴 等) 4. ドレスアップフィーチャー(フィレット/ドラフト/シェル/ねじ切り 等) 5. フィーチャーのミラーリングとパターン、各種コピー ※サーフェス作成は、本コースに含まれておりません。		6. 部品の編集 7. パラメータと式 8. 拘束を用いたアセンブリの作成 9. 基本的なトップダウンアセンブリ 10. 3D部品から図面作成、寸法配置	
その他	※「最低限必要なポイントだけ押さえたい」という方や、他3DCADの経験者で「一連の操作手順・要点が分かれば十分」という方は、要点に的を絞った「CATIA V5 速習(2日間)」コースをご受講ください。			

コース名	CATIA V5 サーフェス基礎	日数・金額	2日間	¥110,000 (税別)/人
目的	基本的なスリーブやブレード(ロフト)サーフェスの作り方など、CATIA V5 を使いこなすために必要となる、ワイヤーフレームおよびサーフェスの作り方・使い方の基礎を習得します。			
到達目標	・ワイヤーフレーム/サーフェス/ソリッドの違いを理解し、それらを適切に使い分けことができる。		・ワイヤーフレーム～サーフェス～ソリッド作成の一連の流れを理解し、3Dモデルを作成できる。 ・ワイヤーフレームおよびサーフェス形状の不具合を修正できる。	
対象者	基本的なサーフェスの作成方法を学びたい方。			
前提条件	CATIA V5 速習 もしくは CATIA V5 基礎を修了した方。または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. サーフェスデザインの概要 2. ワイヤーフレーム形状の作成 3. 基本的なサーフェスの作成(押し出し/回転/スリーブ/ロフト 等)		4. サーフェスの加工(フィレット/接合/トリム/修復 等) 5. サーフェスのソリッド化 6. サーフェスの修正	

コース名	CATIA V5 デザインコース 入門	日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	CATIA V5 の概念からインターフェース、スケッチ作成など、デザイナー向けパッケージ(IDG)で必要な基本操作を重点的に習得します。			
到達目標	・3Dサーフェスモデル作成の概要を理解し、基本的なフィーチャー(押し出し、フィレット等)を作成できる。		・アセンブリに部品を挿入し、その部品をアセンブリ内で移動・回転できる。 ・図面作成の概要を理解し、3D部品から基本的な投影図を作成できる。	
対象者	CATIA V5 を初めて使用する方で、IDGをご導入済みまたは検討中の方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	1. CATIA V5 の概念とインターフェース 2. スケッチの作成 3. サーフェスモデリングの概要		4. アセンブリの概要 5. 図面の概要	
その他	※IDG以外の製品をご導入のお客様には、内容が適さないためご受講をお勧めしません。以下のコースをご検討ください。 ・「必要なポイントを効率よく押さえたい」という方や、他3DCADの経験者で「一連の操作手順・要点が分かれば十分」という方は、要点に的を絞った「CATIA V5 速習(2日間)」コースをご受講ください。 ・「基礎をきっちり押さえたい」という方は、コマンド詳細や基本的なナレッジ機能の紹介を含む、内容の濃い「CATIA V5 基礎(5日間)」コースをご受講ください。			

コース名	CATIA V5 デザインコース サーフェス	日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	基本的なワイヤーフレームおよびサーフェスの作成等、デザイナー向けパッケージ(IDG)で必要なサーフェス機能について、的を絞って習得します。			
到達目標	・点/直線/平面および交差曲線など、基本的なワイヤーフレームを作成できる。 ・押し出し/回転/オフセットなど、基本的なサーフェスを作成できる。		・接合/分割/シェイプフィレットなどを用いて、サーフェスモデルを完成させることができる。	
対象者	基本的なサーフェスの作成方法を学びたい方で、IDGをご導入済みまたは検討中の方。			
前提条件	CATIA V5 デザインコース 入門 もしくは CATIA V5 基礎、CATIA V5 速習を修了した方。または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. サーフェスデザインの概要 2. ワイヤーフレーム形状の作成		3. 基本的なサーフェスの作成 4. サーフェスの加工・修正	
その他	※IDG以外の製品をご導入のお客様には、内容が適さないためご受講をお勧めしません。 サーフェス機能を習得したい方は、「CATIA V5 サーフェス基礎(2日間)」コースをご受講ください。			

CATIA V5				
コース名	CATIA V5 デザインコース イマジン&シェイプ		日数・金額	1日間 ※金額はお問い合わせください
目的	デザイナー向けパッケージ(IDG)の主要製品であるイマジン&シェイプを使用し、デザイン画から3D形状を作成します。 さらにレンダリングを実行し、写真のようなリアルな画像を作成する一連の操作を習得します。			
到達目標	・デザイン画のデータをCATIA V5に読み込むことができる。 ・デザイン画に沿ったサブディビジョンサーフェスをモデリングできる。		・マテリアル/カメラ/環境/ライトをモデルに適用し、レンダリングを実行してリアルな画像を作成できる。	
対象者	イマジン&シェイプのモデリングを学びたい方で、IDGをご導入済みまたは検討中の方。			
前提条件	CATIA V5 サーフェス基礎 もしくは CATIA V5 デザインコース サーフェスを修了した方。または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. デザイン画(画像ファイル)の読み込み 2. イマジン&シェイプによるサブディビジョンサーフェスの作成・編集		3. マテリアル、カメラ、ライトの設定 4. レンダリングの実行	
その他	※IDG以外の製品をご導入のお客様には、内容が適さないためご受講をお勧めしません。			
コース名	CATIA V5 解析基礎(V5A)		日数・金額	2日間 ※金額はお問い合わせください
目的	部品・アセンブリの応力解析を行うための操作と理論を習得します。			
到達目標	・部品の応力解析を行い、結果を評価できる。		・アセンブリの応力解析を行い、結果を評価できる。	
対象者	ジェネレーティブ・パート・ストラクチャル・アナリシス(GPS)およびジェネレーティブ・アセンブリ・ストラクチャル・アナリシス(GAS)をご購入済みまたは検討中の方。			
前提条件	CATIA V5 速習を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. 有限要素解析の概要 2. 静解析のプリプロセス、解析条件の設定 3. 静解析の計算と解法		4. 静解析のポストプロセス、結果の表示と評価 5. メッシュの緻密化 6. アセンブリの構造解析、仮想パーツの定義	

設計・技術者向け講座

コース名	公差設計の理論と活用		日数・金額	2日間	※金額はお問い合わせください
目的	公差設計・解析の理論を基礎から習得し、3次元公差解析ソフト「TolAnalyst」を利用して3次元公差設計の有効性を確認していただきます。				
到達目標	・公差計算理論と判断基準を有して、正しい設計ができる。 ・従来公差設計を実施していない会社には、大きなコストメリットを得ることができる。		・設計品質問題を理論的に未然に解決できる。 ・他者の設計に対して、正しい評価ができる。(検図)		
対象者	・公差設計理論を、手計算ベースで基礎から学びたい方。 ・公差解析ソフトの導入効果が得られていない企業の方。 ・公差設計・解析の取組みを検討中、または運用中の企業の方。 ・SOLIDWORKS アドインツールの3次元公差解析ソフト「TolAnalyst」を使って公差解析を行いたい方。				
学習項目	1. 公差解析概要 ・公差設計、解析の必要性 ・公差解析のメリット 2. 公差解析理論 ・公差解析概論 ・工程能力指数 ・規準化		3. 公差解析演習 ・演習問題 ・グループ実習 4. 3次元公差解析ソフトの活用 ・TolAnalyst、DimXpertの使い方 ・TolAnalystを使用した実機演習		
その他	※関数電卓(√計算が可能なもの)と筆記用具をご持参ください。				

コース名	幾何公差の基礎と3D単独図での活用		日数・金額	2日間	※金額はお問い合わせください
目的	何故今幾何公差なのかを理解して頂くことから始めて、基礎的な幾何公差を夫々の特色と測定方法を含めて学んでいただき、図面化できることを目指します。 幾何公差は、現在、多くの企業で取り組まれている3D単独図を推進するためにも必要要件となります。 本コースでは、SOLIDWORKSに搭載された3D単独図作成機能「DimXpert」での幾何公差表記や、最新の計測技術についても理解していただきます。				
到達目標	・幾何公差を利用して、設計意図を図面上で正しく指示できる。 ・幾何公差の意味を理解し、図面から設計意図を正しく読み取ることができる。		・幾何公差の意味を理解し、設計や製造、測定など業務で活用できる。 ・幾何公差の意味を理解し、3D単独図へ適用できる。		
対象者	・設計・開発・生産技術・製造・検査・品質管理部門 など、 幾何公差の理解を必要とされる方。 ・海外企業との図面授受や発注に携わる方。 ・社内で3D単独図への移行を検討中の方。		・社内でデジタルエンジニアリングを推進される方。 ・公差設計・解析の取組みを検討中、または運用中の企業の方。 ・「公差設計の理論と活用」コースをご受講された方、またはご受講予定の方。		
前提条件	幾何公差導入の必要性を感じている方。				
学習項目	1. 3D単独図 (3DAモデル) のための幾何公差 ・3D単独図 (3DAモデル) の動向 ・3D単独図 (3DAモデル) における幾何公差と最新の計測技術 2. 幾何公差適用の目的 ・誤った解釈、あいまいさの排除 ・経済的効果 ・グローバルスタンダード 3. 今までの寸法公差との違い・基本原則 ・寸法公差との違い ・用語解説 ・幾何公差の基本原則 4. データム ・データムとは ・データムの設定		5. 幾何公差、データムの図示方法 ・幾何公差の公差域・図示方法 6. 16種類の幾何公差各特性の説明と測定方法 ・6種類有る形状公差 ・3種類有る姿勢公差 ・5種類有る位置公差 ・2種類有る振れ公差 7. DimXpertによる幾何公差表記 ・DimXpert活用実習 8. 最大実体公差方式の紹介 ・穴と軸のはめあい関係 ・最大実体公差方式のメリット、用語 ・最大実体公差方式の説明・適用		
その他	※筆記用具をご持参ください。				

解析ソフト (製造業向け)

SOLIDWORKS Simulation				
コース名	認定 (固体力学): SOLIDWORKS Simulation		日数・金額	1日間 ¥110,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS PremiumまたはSOLIDWORKS Simulation Standardを用いて、静解析を行うための操作と理論を習得します。			
対象者	SOLIDWORKS Simulationをご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	はじめての有限要素法、はじめての材料力学を受講、もしくは同等の知識をお持ちの方。 SOLIDWORKS基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方で、CAE基礎知識がある方。または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、SOLIDWORKS 基礎や速習コース受講から1ヶ月程度の習得期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. 単部品線形静解析 2. メッシュ 3. アセンブリ線形静解析 (ボルト結合含む)			
その他	※使用するテキストはカラーです。 ※1: 欄外参照			
コース名	SOLIDWORKS Simulation (固体力学)		日数・金額	1日間 ¥110,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS PremiumまたはSOLIDWORKS Simulation Standardを用いて、静解析を行うための操作と理論を習得します。			
対象者	SOLIDWORKS Simulationをご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	はじめての有限要素法、はじめての材料力学を受講、もしくは同等の知識をお持ちの方。 SOLIDWORKS基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方で、CAE基礎知識がある方。または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、SOLIDWORKS 基礎や速習コース受講から1ヶ月程度の習得期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. 単部品線形静解析 2. メッシュ 3. アセンブリ線形静解析 (ボルト結合含む)			
その他	※受講会場は α ラーニングセンター 大阪限定となります。 ※2: 欄外参照			

※1: コース名に「認定:」と付いている講習は、社団法人日本機械学会 計算力学技術者 (2級) の公認CAE技能講習会です。修了された方は、機械学会へ申請することにより計算力学技術者 (初級) の認定を受けることができます。また、計算力学技術者資格試験において、2級受験必須要件である「ソフトウェア使用経験」が認められます。

※2: 本コースは社団法人日本機械学会 計算力学技術者 (2級) の公認CAE技能講習会ではありません。公認CAE技能講習会の受講を希望される方は (株) CAEソリューションズで開催されるコースの受講をご検討ください。

解析ソフト(製造業向け)

SOLIDWORKS Simulation

コース名	認定(固体力学・振動):SOLIDWORKS Simulation Pro	日数・金額	2日間	¥176,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS Simulation Professionalを用いて、各解析(線形静、固有値、座屈、熱伝導、最適化)を行うための操作と理論を習得します。			
対象者	SOLIDWORKS Simulation Professionalをご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	はじめての有限要素法、はじめての材料力学を受講、もしくは同等の知識をお持ちの方。 SOLIDWORKS基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方で、CAE基礎知識がある方。または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、SOLIDWORKS 基礎や速習コース受講から1ヶ月程度の習得期間を設けてからの受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. 単部品線形静解析 2. メッシュ 3. アセンブリ線形静解析(ボルト結合含む) 4. 2D簡略化			
その他	※本コースは、「認定(固体力学):SOLIDWORKS Simulation」コースの内容を含みます。 ※1: 欄外参照			

コース名	認定(振動):SOLIDWORKS Simulation Pro (Upgrade)	日数・金額	1日間	¥110,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS Simulation Professional以上の製品をお持ちで、SOLIDWORKS Simulationコース(静解析)のみをご受講済みのお客様向けにSOLIDWOKRS Simulation Professional(2日目)の静解析の発展問題、熱解析、固有値解析、座屈解析、最適化解析などをご受講頂くコースです。			
対象者	SOLIDWORKS Simulation Professional以上の製品をお持ちの方。			
前提条件	SOLIDWORKS Simulation(静解析)のみをご受講済みの方、または同等の知識をお持ちの方。			
学習項目	1. 2D簡略化 2. 熱伝導&熱応力解析 3. 固有値解析			
その他	※1: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS Simulation 疲労解析	日数・金額	半日間	¥55,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS Simulation Standard以上の製品に含まれている疲労解析に関する知識と操作を習得します。			
対象者	SOLIDWOKRS Simulation Standard以上の製品をご使用の方			
前提条件	SOLIDWORKS SimulationまたはSOLIDWORKS Simulation Professionalを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	<疲労解析概論編> ・疲労解析入門 <疲労解析操作編> 1. 両端固定梁の疲労解析			

コース名	SOLIDWORKS Simulation 落下解析	日数・金額	半日間	¥55,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS Simulation Professional以上の製品に含まれている落下解析に関する知識と操作を習得します。			
対象者	SOLIDWOKRS Simulation Professional以上の製品をご使用の方。			
前提条件	SOLIDWORKS Simulation ProfessionalまたはSOLIDWORKS Simulation Professional (Upgrade)を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	<落下解析概論編> 1. 落下解析入門 <落下解析操作編> 1. 丸棒の鉛直落下解析			

コース名	SOLIDWORKS Simulation Premium 非線形解析	日数・金額	1日間	¥121,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS Simulation Premium製品の非線形解析機能の各モジュールを紹介し、上手く使いこなせるようにします。 高度なテクニックと考え方に重点を置いています。			
対象者	SOLIDWORKS Simulation Premiumをご使用の方。			
前提条件	SOLIDWORKS Simulation ProfessionalまたはSOLIDWORKS Simulation Professional (Upgrade)を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	<非線形解析の概要> 1. 幾何学的非線形解析 2. 材料モデルと構成則 3. 非線形有限要素解析の計算手順 4. 接触解析 <演習問題> 1. 大変位解析 ※当日の受講者と相談の上、実施内容を調整します			
その他	※3: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS Simulation Premium 動解析	日数・金額	1日間	¥121,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS Simulation Premiumの線形動解析操作と理論を習得します。 ※非線形動解析については一例のみの学習とします。			
対象者	SOLIDWORKS Simulation Premiumをご使用の方。			
前提条件	SOLIDWORKS Simulation ProfessionalまたはSOLIDWORKS Simulation Professional (Upgrade)を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ※非線形動解析の習得目的の方は非線形解析の基礎知識が必要です。			
学習項目	1. パイプの振動 2. 過渡的衝撃解析 3. ブラケットの調和解析 4. 応答スペクトル解析 ※当日の受講者と相談の上、実施内容を調整します			
その他	※3: 欄外参照			

※1: コース名に「認定:」と付いている講習は、社団法人日本機械学会 計算力学技術者(2級)の公認CAE技能講習会です。
修了された方は、機械学会へ申請することにより計算力学技術者(初級)の認定を受けることができます。
また、計算力学技術者資格試験において、2級受験必須要件である「ソフトウェア使用経験」が認められます。
※3: テキストはeBook(電子書籍)となります。
閲覧には専用のビューワーが必要です。まれに会社のセキュリティなどによりビューワーをインストールすることができない、インターネット接続ができない等の問題がございます。
その場合は閲覧できる端末や環境をご準備ください。閲覧可能か事前の確認が必要な方はお問い合わせください。

解析ソフト(製造業向け)

SOLIDWORKS Motion

コース名	SOLIDWORKS Motion(SWP)	日数・金額	1日間	¥110,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS PremiumとSOLIDWORKS Simulation Standard製品に含まれるSOLIDWORKS Motionを用いた機構解析の操作と理論を習得します。			
対象者	SOLIDWORKS PremiumとSOLIDWORKS Simulation Standard製品に含まれるSOLIDWORKS Motionをご使用の方。			
前提条件	SOLIDWORKS 基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. モーションシミュレーションと力の概要 2. モーションモデルの構築とポスト処理 3. 接触、バネ、ダンパーの概要 4. 高度な接触 ※当日の受講者と相談の上、実施内容を調整します			
その他	※3: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS Motion(Simulation Pro)	日数・金額	1日間	¥110,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS Simulation Professional以上の製品に含まれるSOLIDWORKS Motionを用いた機構解析の操作と理論を習得します。			
対象者	SOLIDWORKS Simulation Professional以上の製品に含まれるSOLIDWORKS Motionをご使用の方。			
前提条件	SOLIDWORKS 基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. モーションシミュレーションと力の概要 2. モーションモデルの構築とポスト処理 3. 接触、バネ、ダンパーの概要 4. 高度な接触 ※当日の受講者と相談の上、実施内容を調整します			
その他	※3: 欄外参照			

SOLIDWORKS Flow Simulation

コース名	認定(熱流体力学): SOLIDWORKS Flow Simulation	日数・金額	2日間	¥176,000 (税別)/人
目的	SOLIDWORKS Flow Simulationを用いて流体解析を行うための操作と理論を習得します。			
対象者	SOLIDWORKS Flow Simulationをご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	SOLIDWORKS 基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方で、CAE基礎知識がある方。または同等のスキルをお持ちの方。 ※講習内容をより深くご理解いただくために、SOLIDWORKS 基礎や速習コース受講から1ヶ月程度の習得期間を設けてからの受講をお勧めいたします。 ※CAE基礎知識の習得が必要な方は、事前に「はじめての流体解析」コースの受講をお勧めいたします。			
学習項目	0. 序章 1. 円管内の層流 2. 自然対流 3. 多孔板のあるパイプ流れ 4. 多孔質媒体			
その他	※1: 欄外参照			

SOLIDWORKS Plastics

コース名	SOLIDWORKS Plastics (Standard)	日数・金額	1日間	¥110,000 (税別)/人
目的	射出成形についての知っておくべき基礎知識の習得、およびSOLIDWORKS Plastics Standardを使用して、熱可塑性樹脂の1個取り部品に対して、充填・保圧のプロセスをシミュレーションするための操作法と結果の活用法について習得します。			
対象者	SOLIDWORKS Plastics Standard製品をご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	SOLIDWORKS 基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. 基本的な樹脂流動解析 2. ショートショットを見つける 3. 自動化ツール 4. 射出位置とシンクマーク(ひけ)			
その他	※3: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS Plastics (Professional)	日数・金額	1.5日間	¥143,000 (税別)/人
目的	射出成形についての知っておくべき基礎知識の習得、およびSOLIDWORKS Plastics Professionalを使用して、熱可塑性樹脂の1個～多数個取りの部品に対して、充填・保圧のプロセスをシミュレーションするための操作法と結果の活用法を習得します。			
対象者	SOLIDWORKS Plastics Professional製品をご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	SOLIDWORKS 基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. 基本的な樹脂流動解析 2. ショートショットを見つける 3. 自動化ツール 4. 射出位置とシンクマーク(ひけ) 5. 材料 6. メッシュの操作			
その他	※本コースは、「SOLIDWORKS Plastics (Standard)」コースの内容を含みます。 ※3: 欄外参照			

コース名	SOLIDWORKS Plastics (Premium)	日数・金額	2日間	¥176,000 (税別)/人
目的	射出成形についての知っておくべき基礎知識の習得、およびSOLIDWORKS Plastics Premiumを使用して、樹脂流動解析の一連の流れとなる充填・保圧・反りのプロセス、および金型の冷却をシミュレーションするための操作法と結果の活用法について習得します。			
対象者	SOLIDWORKS Plastics Premium製品をご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	SOLIDWORKS 基礎、もしくはSOLIDWORKS速習コースを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. 基本的な樹脂流動解析 2. ショートショットを見つける 3. 自動化ツール 4. 射出位置とシンクマーク(ひけ) 5. 材料 6. メッシュの操作 7. エアトラップを見つける			
その他	※本コースは、「SOLIDWORKS Plastics (Professional)」コースの内容を含みます。 ※3: 欄外参照			

※1: コース名に「認定:」と付いている講習は、社団法人日本機械学会 計算力学技術者(2級)の公認CAE技能講習会です。
修了された方は、機械学会へ申請することにより計算力学技術者(初級)の認定を受けることができます。
また、計算力学技術者資格試験において、2級受験必須要件である「ソフトウェア使用経験」が認められます。

※3: テキストはeBook(電子書籍)となります。
閲覧には専用のビューワーが必要です。まれに会社のセキュリティなどによりビューワーをインストールすることができない、インターネット接続ができない等の問題がございます。
その場合は閲覧できる端末や環境をご準備ください。閲覧可能か事前の確認が必要な方はお問い合わせください。

解析ソフト(製造業向け)

Inventor Simulation

コース名	認定:Inventor Simulation 構造解析 基礎	日数・金額	1日間	¥100,000 (税別)/人
目的	Autodesk Inventor Simulationを用いて静解析、固有値解析および最適化を行うための基本的な概念的知識を紹介し、解析機能の操作を習得します。			
対象者	Autodesk Inventor Simulationをご使用の方、もしくはご使用予定の方。			
前提条件	Inventor Stage1 基礎編を修了した方で、CAE基礎知識がある方。または同等のスキルをお持ちの方。 ※CAE基礎知識の習得が必要な方は、事前に「はじめての材料力学」、「はじめての有限要素法」座学の受講をお勧めいたします。			
学習項目	1. CAE入門 2. 単品部品の解析 3. パラメトリック解析 4. 固有値解析 5. アセンブリ解析 6. メッシュテクニック 7. アセンブリ固有値解析 8. 対称問題の解析 9. 薄肉モデルの解析			
その他	※1: 欄外参照			

コース名	Inventor Simulation 機構解析 基礎	日数・金額	1日間	¥100,000 (税別)/人
目的	Autodesk Inventor Simulation ダイナミックシミュレーションを用いて機構解析の理論と解析機能の操作を習得します。			
対象者	Autodesk Inventor Simulationをご使用の方もしくはご使用予定の方。			
前提条件	Inventor Stage2 活用編を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. 機構解析入門 2. ジョイントの作成 3. カム パルプのシミュレーションの検証 4. 様々なジョイントを作成 5. 軌跡からカムのパーツを作成 6. アクチュエータの力の挙動を特定 7. バイクサスペンションのバネ剛性を決定 8. 非冗長性のモデルを作成 9. リンク アームを最適化			

Autodesk Inventor Nastran

コース名	認定:Autodesk Inventor Nastran (基礎)	日数・金額	1日間	¥110,000 (税別)/人
目的	Inventorと統合されている、Autodesk Inventor Nastranを用いて構造解析を行うための基本的な概念的知識を紹介し、主として線形静解析機能の操作を習得します。			
対象者	Autodesk Inventor Nastranをご利用の方もしくはご使用予定の方。			
前提条件	Inventor Stage1 基礎編を修了した方で、CAE基礎知識がある方。 ※CAE基礎知識の習得が必要な方は、事前に「はじめての材料力学」、「はじめての有限要素法」座学の受講をお勧め致します。			
学習項目	1. CAE 入門 2. Autodesk Inventor Nastran の基本機能 3. アセンブリ解析 4. メッシュサイズと精度 5. 大変形解析			
その他	※1: 欄外参照			

コース名	認定:Autodesk Inventor Nastran (応用)	日数・金額	1日間	¥121,000 (税別)/人
目的	Inventorと統合されている、Autodesk Inventor Nastranを用いて構造解析を活用するための応用編(上級編)について紹介し、固有値解析、周波数応答解析、座屈解析、熱伝導および熱応力解析の操作を習得します。			
対象者	Autodesk Inventor Nastranをご利用の方もしくはご使用予定の方。			
前提条件	Autodesk Inventor Nastran(基礎)を修了した方。または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. 単品部品の固有値解析 2. アセンブリの固有値解析 3. 周波数応答解析(モード法) 4. 過渡応答解析(モード法) 5. 座屈解析 6. 熱伝導解析 7. 熱応力解析			
その他	※1: 欄外参照			

Autodesk Moldflow

コース名	Moldflow Adviser I	日数・金額	1日間	¥110,000 (税別)/人
目的	Autodesk Moldflow Adviserを使用した樹脂流動解析を行う上で知っておくべき基本操作や知識、および熱可塑性樹脂の1個取りの部品に対して、充填のプロセスをシミュレーションするための操作法と結果の活用法を習得します。			
対象者	Autodesk Moldflow Adviserをご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	1. Autodesk Moldflow Adviserの概要 2. 基本操作 3. 充填解析の実施手順 4. モールドディングウインド解析 5. ヒケ解析 6. ゲート位置解析 7. 冷却品質解析 8. その他の機能			
その他	※従来の「Moldflow Adviser Premium」と同じ内容です。			

コース名	Moldflow Adviser II	日数・金額	1日間	¥110,000 (税別)/人
目的	Autodesk Moldflow Adviserでランナーを考慮した部品や多数個取りを解析するための設定方法、および充填以降のプロセスとなる保圧・反りのプロセスと、金型の冷却をシミュレーションするための操作法と結果の活用法について習得します。			
対象者	Autodesk Moldflow Adviserをご使用の方。設計者向けCAEの初級技術者の方。			
前提条件	Moldflow Adviser I を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	1. ランナーシステムの作成 2. 多数個取り/セット取り金型の設定 3. 冷却解析の手順 4. 保圧解析の手順 5. 反り解析の手順 6. 反りの要因解析 7. ランナーバランス解析			
その他	※従来の「Moldflow Adviser Ultimate」と同じ内容です。			

コース名	Moldflow Insight I	日数・金額	2日間	¥220,000 (税別)/人
目的	Autodesk Moldflow Insightを用いて熱可塑性樹脂による充填および保圧解析を行うための操作法と結果の活用法について習得します。			
対象者	Autodesk Moldflow Insightをご使用の方。射出成形と金型の基礎知識およびCAEの初級知識をお持ちの方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	< 充填・保圧解析の基礎 > 1. Moldflow Insight システム概要 2. インターフェースの機能と操作 3. メッシュタイプの選択と生成法 4. 成形品単体の充填解析と結果表示 5. ランナー付き成形品の充填解析と結果評価 6. 保圧解析の設定条件と結果評価 7. メッシュの高品質化 8. 解析条件の詳細 9. 材料樹脂詳細とユーザー樹脂データベース			
その他	※従来の「Moldflow Insight Standard/Premium I」と同じ内容です。			

コース名	Moldflow Insight II	日数・金額	2日間	¥220,000 (税別)/人
目的	Autodesk Moldflow Insightを用いて熱可塑性樹脂成形品の品質に強く影響する冷却解析および反り解析における解析モデル作成法と結果の活用法について習得します。			
対象者	Autodesk Moldflow Insightをご使用の方。射出成形と金型の基礎知識およびCAEの初級知識をお持ちの方。			
前提条件	Moldflow Insight I コースを修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	< 冷却解析 > 1. 冷却解析はなぜ必要か 2. 二つの冷却解析タイプ 3. 冷却解析モデルの作成と実行 4. 冷却解析結果の評価 < 反り解析 > 1. 反りとはなにか 2. 反りの評価方法 3. 反りの原因の分析 4. 反り軽減の対策 < インサート成形解析とコアシフト解析 > 1. インサート解析のモデル作成と実行 2. コアシフト解析のモデル作成と実行			
その他	※従来の「Moldflow Insight Standard/Premium II」と同じ内容です。			

※1: コース名に「認定:」と付いている講習は、社団法人日本機械学会 計算力学技術者(2級)の公認CAE技能講習会です。
修了された方は、機械学会へ申請することにより計算力学技術者(初級)の認定を受けることができます。
また、計算力学技術者資格試験において、2級受験必須要件である「ソフトウェア使用経験」が認められます。

解析ソフト(製造業向け)

はじめての解析

コース名	はじめての材料力学	日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人
目的	強度などの観点から力学的手法について学習します。実際の機械・構造物設計の基礎知識を修得することを目的としています。			
対象者	材料力学を初めて学ぶ方・これから強度設計やCAEを利用した強度解析業務に従事される方。			
学習項目	1. 基礎知識 2. 応力とひずみ 3. せん断応力 4. 曲げ応力	5. ねじり 6. はりモデル 7. 応力評価方法 8. まとめ		
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。		※本コースは2時間での開催になります。	

コース名	はじめての有限要素法	日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人
目的	はじめて構造解析を行う方向けのコースです。解析で使用する有限要素法がどのようなものか理解していただきます。			
対象者	構造解析初心者の方。構造解析に必要な基礎知識を学びたい方。			
学習項目	1. 有限要素法とは 2. 有限要素法の基礎	3. 有限要素法の内部処理 4. 評価方法		
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。		※本コースは2時間での開催になります。	

コース名	はじめての構造解析	日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人
目的	これから構造解析ソフトを導入・既存ソフトの活用をお考えのお客様のためのコースです。			
対象者	これからCAEの導入を検討される方、CAE解析をこれから始める方、解析に必要な基礎知識を学びたい方。			
学習項目	1. 解析適用の効果 2. 材料力学基礎知識 FEM基礎知識 3. 解析条件について	4. 解析結果の解釈 5. 製品へのフィードバック		
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。		※本コースは2時間での開催になります。	

コース名	はじめての非線形解析	日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人
目的	これから非線形解析を行うために必要な知識の習得と、線形と非線形の違いを理解して頂くためのセミナーです。			
対象者	非線形解析を業務として取り扱う方。			
前提条件	線形に関しての理解が十分であり、解析を経験している方。			
学習項目	1. 非線形構造解析の概要 2. タイプ別にみる非線形	3. 非線形の計算プロセス 4. ケーススタディ		
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。		※本コースは2時間での開催になります。	

コース名	はじめての振動解析	日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人
目的	3次元モデルを使用して振動解析(固有値解析、動解析)を行う上で、ベースとなる知識を習得します。			
対象者	振動解析(固有値解析、動解析)のシミュレーションをご検討されている方。			
学習項目	1. 振動と共振 2. 解析に必要な基礎知識 代表的な振動のタイプ / 基礎理論 / 減衰	3. 固有値解析の概要と事例紹介 4. 周波数応答解析の概要と事例紹介 5. 時刻歴応答解析の概要と事例紹介		
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。		※本コースは2時間での開催になります。	

コース名	はじめての伝熱解析	日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人
目的	初心者の方向け、伝熱解析の基礎知識を習得します。			
対象者	これから熱伝導解析を利用する方。これから熱伝導解析を検討されている方。			
学習項目	1. 伝熱解析とは 2. 熱の伝わり方	3. 解析事例		
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。		※本コースは2時間での開催になります。	

コース名	はじめての流体解析	日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人
目的	はじめて流体解析を行うときに必要な基礎事項を理解していただきます。			
対象者	流体解析の初心者の方。			
学習項目	1. はじめに 2. 流体の基礎知識 3. 流体解析の基礎知識	4. 流体解析の内容 5. 効率的に解析するために 6. その他		
その他	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。		※本コースは2時間での開催になります。	

解析カステップアップ講座

コース名	オンライン・解析カステップアップ講座(構造解析入門編)(テレワーク対応)			日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人	オンライン
目的	構造解析を行うための基本的知識を習得できます。有限要素法の知識ではなく、解析を実行するために必要な知識となります。						
対象者	構造解析をこれから使いたいと考えている方、使い始めたがうまく使えない方。						
学習項目	1. 解析ソフトを利用するための基礎知識(解析とは？ / 各種CAEの位置付け / 解析を有効活用するために / 解析ソフトによる結果と手計算との比較) 2. 解析ソフトを利用するための基本テクニック (解析の流れ / 材料設定について / 荷重条件について / 拘束条件について / メッシュについて) 3. 解析条件設定の基本テクニック(解析ソフト使用時によくある失敗・エラー / 結合条件の正しい理解 / 対称モデルの利用 / 解析用モデルの作成) 4. 解析に適したモデリング(修正が必要なモデルの種類 / 微小面・微小エッジ / 微小隙間) 5. 簡略化テクニック(解析対象製品 / 解析内容 / 簡略化方法 / 解析条件 / 解析結果 / 改善案 / 改善結果) 6. 結果評価テクニック(変形状態による評価 / 応力による評価 / 安全率による評価)						
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。 ※一部配布できない資料を使用して講義を行う可能性があります。 ※個別の解析問題に関するご質問についてはお答えできない場合があります。						

コース名	オンライン:解析カステップアップ講座(構造解析初級編)(テレワーク対応)		日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人	オンライン
目的	構造解析を行うための基本的知識を習得できます。構造解析を実行するために必要な知識となります。					
対象者	接触やアセンブリでの解析など実践的な設定方法について学ぶことができます。					
前提条件	構造解析をこれから使いたいと考えている方、使い始めたがうまく使えないと感じている方。					
学習項目	解析カステップアップ講座(構造解析入門編)を修了した方。					
学習項目	1. 解析手法(解析手法の種類 / 有限要素法とは / 有限要素法の基礎理論)			4. 結合(結合条件の種類 / 結合条件の注意点 / ボルト結合について)		
	2. 要素(要素の特徴 / アダプティブ法 / 要素の選定 / 演習 要素の選定 / 演習 解答)			5. 疲労(疲労とは / S-N線図 / 解析結果 / 疲労解析機能が無い場合の検討手法)		
学習項目	3. 接触(接触条件の種類 / 接触要素 / 接触面の指定 / 接触条件のエラー / 接触条件の不備)			6. アセンブリモデルの簡略化(固定端の反力を使用する方法 / サブモデリング)		
	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。			7. 結果評価テクニック		
その他	※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。			(手計算と解析の比較 / 試験と解析の比較 / 試験との誤差の原因 / 結果活用方法)		
	※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。					
その他	※一部配布できない資料を使用して講義を行う可能性があります。					
	※個別の解析問題に関するご質問についてはお答えできない場合があります。					

解析ソフト(製造業向け)

解析カステップアップ講座

コース名	オンライン:解析カステップアップ講座(熱流体解析入門編)(テレワーク対応)		日数・金額	半日間	¥12,000 (税別)/人	オンライン
目的	熱流体解析を行うための基本的知識を習得できます。熱流体解析を実行するために必要な知識となります。メッシュ作成や解析結果の評価方法など実践的な設定方法について学ぶことができます。					
対象者	熱流体解析をこれから使いたいと考えている方、使い始めたがうまく使えない方。					
学習項目	1. 解析ソフトを利用するための基礎知識 (解析とは? / 各種CAEの位置付け / 解析を有効活用するために) 2. 熱と流体の基礎知識(流体力学の基礎 / 熱力学の基礎) 3. 解析ソフトを利用するための基本テクニック (解析の流れ / 流れの分類の指定 / 計算する領域の指定 / 計算対象の指定 / 初期条件の指定 / 材料の指定 / 流れ条件の指定 / 熱条件の指定 / メッシュ条件の指定 / 収束条件の指定) 4. 熱流体解析の具体的活用法(解析条件設定演習 / 解析条件設定演習 回答/解説) 5. 簡略化テクニック (解析概要 / 簡略化方法 / 解析条件 / 解析結果 / ケーススタディ / ケーススタディ結果) 6. 結果の評価(結果評価 / 実測誤差の要因 / 実測誤差の対処方法)					
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。 ※一部配布できない資料を使用して講義を行う可能性があります。 ※個別の解析問題に関するご質問についてはお答えできない場合があります。					
コース名	配信型スクール:解析カステップアップ講座 構造解析入門編(7日間)		受講可能日数・金額	7日間	¥11,000 (税別)/人	配信型
目的	構造解析を行うための基本的知識を習得できます。有限要素法の知識ではなく、解析を実行するために必要な知識となります。					
対象者	構造解析をこれから使いたいと考えている方、使い始めたがうまく使えない方。					
前提条件	右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)					
学習項目	1. 解析ソフトを利用するための基礎知識(解析とは? / 各種CAEの位置付け / 解析を有効活用するために / 解析ソフトによる結果と手計算との比較) 2. 解析ソフトを利用するための基本テクニック (解析の流れ / 材料設定について / 荷重条件について / 拘束条件について / メッシュについて) 3. 解析条件設定の基本テクニック(解析ソフト使用時によくある失敗・エラー / 結合条件の正しい理解 / 対称モデルの利用 / 解析用モデルの作成) 4. 解析に適したモデリング(修正が必要なモデルの種類 / 微小面・微小エッジ / 微小隙間) 5. 簡略化テクニック(解析対象製品 / 解析内容 / 簡略化方法 / 解析条件 / 解析結果 / 改善案 / 改善結果) 6. 結果評価テクニック(変形状態による評価 / 応力による評価 / 安全率による評価) 7. テスト 動画時間:約155分					
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ●講習内容について ・オンラインスクールの解析カステップアップ講座も開催しております。 ・オンラインスクール・配信型スクールは同じ講習内容になりますので、ご希望のスクール形態に合わせてご受講を検討ください。					
コース名	配信型スクール:解析カステップアップ講座 構造解析初級編(7日間)		受講可能日数・金額	7日間	¥11,000 (税別)/人	配信型
目的	構造解析を行うための基本的知識を習得できます。構造解析を実行するために必要な知識となります。接触やアセンブリでの解析など実践的な設定方法について学ぶことができます。					
対象者	構造解析をこれから使いたいと考えている方、使い始めたがうまく使えないと感じている方。					
前提条件	・解析カステップアップ講座(構造解析入門編)を修了した方。 ・右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)					
学習項目	1. 解析手法(解析手法の種類 / 有限要素法とは / 有限要素法の基礎理論) 2. 要素(要素の特徴 / アダプティブ法 / 要素の選定 / 演習 要素の選定 / 演習 解答) 3. 接触(接触条件の種類 / 接触要素 / 接触面の指定 / 接触条件のエラー / 接触条件の不備) 4. 結合(結合条件の種類 / 結合条件の注意点 / ボルト結合について) 5. 疲労(疲労とは / S-N線図 / 解析結果 / 疲労解析機能が無い場合の検討手法) 6. アセンブリモデルの簡略化(固定端の反力を使用する方法 / サブモデリング) 7. 結果評価テクニック (手計算と解析の比較 / 試験と解析の比較 / 試験との誤差の原因 / 結果活用方法) 8. テスト 動画時間:約170分					
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ●講習内容について ・オンラインスクールの解析カステップアップ講座も開催しております。 ・オンラインスクール・配信型スクールは同じ講習内容になりますので、ご希望のスクール形態に合わせてご受講を検討ください。					
コース名	配信型スクール:解析カステップアップ講座 熱流体解析入門編(7日間)		受講可能日数・金額	7日間	¥11,000 (税別)/人	配信型
目的	熱流体解析を行うための基本的知識を習得できます。熱流体解析を実行するために必要な知識となります。メッシュ作成や解析結果の評価方法など実践的な設定方法について学ぶことができます。					
対象者	熱流体解析をこれから使いたいと考えている方、使い始めたがうまく使えない方。					
前提条件	右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)					
学習項目	1. 解析ソフトを利用するための基礎知識 (解析とは? / 各種CAEの位置付け / 解析を有効活用するために) 2. 熱と流体の基礎知識(流体力学の基礎 / 熱力学の基礎) 3. 解析ソフトを利用するための基本テクニック (解析の流れ / 流れの分類の指定 / 計算する領域の指定 / 計算対象の指定 / 初期条件の指定 / 材料の指定 / 流れ条件の指定 / 熱条件の指定 / メッシュ条件の指定 / 収束条件の指定) 4. 熱流体解析の具体的活用法(解析条件設定演習 / 解析条件設定演習 回答/解説) 5. 簡略化テクニック (解析概要 / 簡略化方法 / 解析条件 / 解析結果 / ケーススタディ / ケーススタディ結果) 6. 結果の評価(結果評価 / 実測誤差の要因 / 実測誤差の対処方法) 7. テスト 動画時間:約160分					
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ●講習内容について ・オンラインスクールの解析カステップアップ講座も開催しております。 ・オンラインスクール・配信型スクールは同じ講習内容になりますので、ご希望のスクール形態に合わせてご受講を検討ください。					
コース名	配信型スクール:解析カステップアップ講座 構造解析入門・初級(14日間)		受講可能日数・金額	14日間	¥21,000 (税別)/人	配信型
目的	構造解析の基本的な知識、解析を実行するための必要な知識を習得します。					
到達目標	・構造解析を行うための基本的知識を習得できます。 有限要素法の知識ではなく、解析を実行するために必要な知識となります。 ・構造解析を実行するために必要な知識となります。 接触やアセンブリでの解析など実践的な設定方法について学ぶことができます。					
対象者	構造解析をこれから使いたいと考えている方、使い始めたがうまく使えない方。					
前提条件	右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)					
学習項目	1. 解析ソフトを利用するための基礎知識 2. 解析ソフトを利用するための基本テクニック 3. 解析条件設定の基本テクニック 4. 解析に適したモデリング 5. 簡略化テクニック 6. 結果評価テクニック 7. 解析手法 8. 要素 9. 接触 10. 結合 11. 疲労 12. アセンブリモデルの簡略化 13. 結果評価テクニック 14. テスト 動画時間:約325分 ※ 学習概要のみ記載しています。詳細は各コース詳細をご参照ください。					
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ●講習内容について ・オンラインスクールの解析カステップアップ講座も開催しております。 ・オンラインスクール・配信型スクールは同じ講習内容になりますので、ご希望のスクール形態に合わせてご受講を検討ください。					

解析ソフト(製造業向け)

解析カステップアップ講座

コース名	配信型スクール: 解析カステップアップ講座 構造解析入門・初級 熱流体入門(14日間)	受講可能日数・金額	14日間	¥30,000 (税別)/人	配信型
目的	構造解析と熱流体解析の基本的な知識、解析を実行するための必要な知識を習得します。				
到達目標	・構造解析を行うための基本的知識を習得できます。 ・有限要素法の知識ではなく、解析を実行するために必要な知識となります。 ・構造解析を実行するために必要な知識となります。 ・接触やアセンブリでの解析など実践的な設定方法について学ぶことができます				
対象者	構造解析と熱流体解析をこれから使いたいと考えている方、使い始めたがうまく使えない方。				
前提条件	右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。https://www.cad-japan.com/school/streaming/#streaming01				
学習項目	1. 解析ソフトを利用するための基礎知識 2. 解析ソフトを利用するための基本テクニック 3. 解析条件設定の基本テクニック 4. 解析に適したモデリング 5. 簡略化テクニック 6. 結果評価テクニック 7. 解析手法 8. 要素 9. 接触 10. 結合 11. 疲労 12. アセンブリモデルの簡略化 13. 結果評価テクニック 14. 解析ソフトを利用するための基礎知識 15. 熱と流体の基礎知識 16. 解析ソフトを利用するための基本テクニック 17. 熱流体解析の具体的な活用法 18. 簡略化テクニック 19. 結果の評価 20. テスト 動画時間: 約485分 ※ 学習概要のみ記載しています。詳細は各コース詳細をご参照ください。				
その他	● 受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・本講座は座学講座となるため、実機操作はありません。 ● テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ● 講習内容について ・オンラインスクールの解析カステップアップ講座も開催しております。 ・オンラインスクール・配信型スクールは同じ講習内容になりますので、ご希望のスクール形態に合わせて受講を検討ください。				

Autodesk Revit

コースフロー



BIM/CIM セレクトバック				
<div>通常、3コース選択した場合 ¥ 132,000(税別)が</div> <div>セレクトバックなら</div> <div>¥126,000</div> <div>(税別)</div>	受講コース数	3コース		
	対象コース	・ Revit 建築基本操作	1日 44,000円(税別)/人	対象会場：水道橋・大阪
		・ Revit 建築意匠設計	1日 44,000円(税別)/人	対象会場：水道橋・大阪
		・ Revit 建築構造設計	1日 44,000円(税別)/人	対象会場：水道橋・大阪
		・ Revit ファミリ作成	1日 44,000円(税別)/人	対象会場：水道橋・大阪
		・ Revit 土木基礎	1日 44,000円(税別)/人	対象会場：札幌・水道橋・大阪
		・ Revit 土木応用	1日 44,000円(税別)/人	対象会場：札幌・水道橋・大阪
		・ Navisworks 基礎	1日 44,000円(税別)/人	対象会場：札幌・水道橋・大阪
		・ InfraWorks 基礎	1日 44,000円(税別)/人	対象会場：札幌・水道橋・大阪
	その他	※バックは同一会場で対象のコースをご受講される際に利用いただけます。		

コース名	Revit 建築基本操作	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	セレクト
目的	Autodesk Revitの一連の基本操作を習得します。				
到達目標	・基本的な建築モデルの作成ができる。 ・ビュー(平面図・断面図・3D)の作成・調整ができる。				
対象者	Autodesk Revitを初めて使用する方、または基本操作を習得したい方。				
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。				
学習項目	1. 基本操作 2. 建築モデルの入力 (壁・柱・ドア・窓・コンポーネント・床・天井・部屋など) 3. 要素の編集(コピー・回転・トリム/延長など) 4. マテリアル 5. 製図(寸法・タグ・文字など) 6. ビューの作成・調整 7. シートビューと印刷				
その他	※講習での実施バージョンについては、別途お問い合わせください。 ※一連の操作の習得には、「Revit 建築基本操作」と、「Revit 建築意匠設計」または「Revit 建築構造設計」コースの受講をお勧めします。				
コース名	Revit 建築意匠設計	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	セレクト
目的	Autodesk Revitを使用して、建築意匠設計の一連の流れを習得します。				
到達目標	・意匠用のBIMモデルの作成ができる。 ・図面の詳細度を上げる方法がわかる。 ・図面化に必要なさまざまなビューの作成・調整・レイアウト作成ができる。				
対象者	Autodesk Revitを使用した建築意匠設計機能を習得したい方。				
前提条件	Revit 建築基本操作を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 意匠モデルの入力(レベル・通り芯・地形ソリッド・壁・柱・床・ドア・窓・参照面・階段・コンポーネント・手摺・梁・カーテンウォール・部屋など) 2. 壁仕上げの追加(壁タイプの変更・仕上げ壁・インプレックスファミリなど) 3. 図面の体裁調整(ビューテンプレート・平面図・立面図・断面図・集計表・ビューのレイアウト)				
その他	※講習での実施バージョンについては、別途お問い合わせください。 ※Autodesk Revit LT非搭載機能も一部含まれますのでご了承ください。				
コース名	Revit 建築構造設計	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	セレクト
目的	Autodesk Revitを使用して、建築構造設計の一連の流れを習得します。				
到達目標	・構造モデルの基本的な入力と図面化ができる。 ・構造テンプレートを使用して構造モデルの作成・編集ができる。				
対象者	Autodesk Revitを使用した建築構造設計機能を習得したい方。				
前提条件	Revit 建築基本操作を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. 構造テンプレートを使用した入力 2. RC造の構造柱・梁の入力 3. S造の構造柱・梁の入力 4. ビューの考え方 5. 構造体の入力 6. 一貫構造計算ソフト連携 7. 鉄筋モデリング 8. 集計・数量拾い				
その他	※講習での実施バージョンについては、別途お問い合わせください。 ※本コースは、Autodesk Revitをご利用の方が対象のコースです。Autodesk Revit LTには、配筋機能等は含まれておりません。				

Autodesk Revit					
コース名	Revit ファミリ作成	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	セレクト
目的	Autodesk Revitを使用して、ファミリ(部材)作成に必要な一連の流れを習得します。				
到達目標	・ファミリ作成の流れ及び基本操作を習得する。 ・演習を通してファミリのモデリング方法・パラメータの設定方法を習得する。				
対象者	Autodesk Revitを使用して、ファミリ作成を習得したい方。				
前提条件	Revit 建築基本操作、Revit 建築意匠設計またはRevit 建築構造設計を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. Revitのファミリとは 2. ファミリ作成の基本操作 3. パラメトリックファミリの作成 4. 共有パラメータ 5. インプレイスファミリの作成				
その他	※講習での実施バージョンについては、別途お問い合わせください。 ※Autodesk Revit LT非搭載機能も一部含まれますのでご了承ください。				
コース名	Revit 土木基礎	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	セレクト
目的	CIMモデル作成のための、Autodesk Revitの一連の基本操作を習得します。				
到達目標	・Autodesk Revitの基本操作やファミリ作成の流れが分かる。 ・土木構造物ファミリの作成ができる。				
対象者	Autodesk Revitを初めて使用する方、または基本操作を習得したい方。				
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。				
学習項目	1. 基本操作 2. 要素の編集(位置合わせ・コピー・トリム/延長など) 3. ファミリ作成の基礎 4. CIMモデルの作成(構造物ファミリ・プロジェクトデータの作成) 5. 外部データ入出力				
その他	※講習ではAutodesk Revit 2024を使用します。 ※本コースは、Autodesk Revitをご利用の方が対象のコースです。Autodesk Revit LTには、配筋機能等は含まれておりません。 ※一連の操作の習得には、「Revit 土木基礎」、「Revit 土木応用」コースの受講をお勧めします。 ※本コースには、「Revit ファミリ作成」コースで行う学習内容が一部含まれています。				
コース名	Revit 土木応用	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	セレクト
目的	CIMモデル作成のための、Autodesk Revitの応用機能を習得します。				
到達目標	・パラメトリックやアダプティブなどの高度なファミリ作成ができる。 ・配筋モデルを作成できる。				
対象者	Autodesk Revitの土木構造物作成の応用機能を習得したい方。				
前提条件	Revit 土木基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. パラメトリックモデル 2. アダプティブコンポーネント 3. 配筋 4. 集計表 5. パーツ・フェーズ 6. 製図 7. ビューの作成・調整 8. 印刷				
その他	※講習ではAutodesk Revit 2024を使用します。 ※本コースは、Autodesk Revitをご利用の方が対象のコースです。Autodesk Revit LTには、配筋機能等は含まれておりません。				
コース名	オンライン:Revit 建築基本操作 (テレワーク対応)	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	オンライン
目的	Autodesk Revitの一連の基本操作を習得します。				
到達目標	・基本的な建築モデルの作成ができる。 ・寸法の入力やタグ配置ができる。				
対象者	Autodesk Revitを初めて使用する方、または基本操作を習得したい方。				
前提条件	Autodesk Revit 2024またはAutodesk Revit LT 2024以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)				
学習項目	1. 基本操作 2. 建築モデルの入力(壁・柱・ドア・窓・コンポーネント・床・天井・部屋など) 3. 要素の編集(コピー・回転・トリム/延長など) 4. マテリアル 5. 製図(寸法・タグ・文字など) 6. ビューの作成・調整 7. シートビューと印刷				
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「Revit 建築基本操作」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※講習ではAutodesk Revit 2024を使用します。 ※一連の操作の習得には、「Revit 建築基本操作」と、「Revit 建築意匠設計」または「Revit 建築構造設計」コースの受講をお勧めします。				
コース名	オンライン:Revit 建築意匠設計 (テレワーク対応)	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	オンライン
目的	Autodesk Revitを使用して、建築意匠設計の一連の流れを習得します。				
到達目標	・意匠用のBIMモデルの作成ができる。 ・図面の詳細度を上げる方法がわかる。				
対象者	Autodesk Revitを使用した建築意匠設計機能を習得したい方。				
前提条件	Autodesk Revit 2024またはAutodesk Revit LT 2024以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)				
学習項目	1. 意匠モデルの入力(レベル・通り芯・地形ソリッド・壁・柱・床・ドア・窓・参照面・階段・コンポーネント・手摺・梁・カーテンウォール・部屋など) 2. 壁仕上げの追加(壁タイプの変更・仕上げ壁・インプレイスファミリなど) 3. 図面の体裁調整(ビューテンプレート・平面図・立面図・断面図・集計表・ビューのレイアウト)				
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「Revit 建築意匠設計」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※講習ではAutodesk Revit 2024を使用します。 ※Autodesk Revit LT非搭載機能も一部含まれますのでご了承ください。				
コース名	オンライン:Revit 建築構造設計 (テレワーク対応)	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人	オンライン
目的	Autodesk Revitを使用して、建築構造設計の一連の流れを習得します。				
到達目標	・構造モデルの基本的な入力と図面化ができる。 ・構造テンプレートを使用して構造モデルの作成・編集ができる。				
対象者	Autodesk Revitを使用した建築構造設計機能を習得したい方。				
前提条件	Autodesk Revit 2022以降のバージョンとサブスクリプション特典のRevit Extension for Structure Japan、Revit Extension for Architecture Japan がインストールされた起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)				
学習項目	1. 構造テンプレートを使用した入力 2. RC造の構造柱・梁の入力 3. S造の構造柱・梁の入力 4. ビューの考え方 5. 構造体の入力 6. 一貫構造計算ソフト連携 7. 鉄筋モデリング 8. 集計・数量拾い				
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「Revit 建築構造設計」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※講習での実施バージョンについては、別途お問い合わせください。 ※本コースは、Autodesk Revitをご利用の方が対象のコースとなります。Autodesk Revit LTには、配筋機能等は含まれておりません。				

Autodesk Revit					
コース名	オンライン:Revit ファミリ作成（テレワーク対応）		日数・金額	1日間	¥44,000（税別）/人
目的	Autodesk Revitを使用して、ファミリ(部材)作成に必要な一連の流れを習得します。				
到達目標	・ファミリ作成の流れ及び基本操作を習得する。 ・演習を通してファミリのモデリング方法・パラメータの設定方法を習得する。				
対象者	Autodesk Revitを使用して、ファミリ作成を習得したい方。				
前提条件	Autodesk Revit 2024またはAutodesk Revit LT 2024以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html) Revit 建築基本操作、Revit 建築意匠設計またはRevit 建築構造設計を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。				
学習項目	1. Revitのファミリとは 2. ファミリ作成の基本操作 3. パラメトリックファミリの作成 4. 共有パラメータ 5. インプレイスファミリの作成				
その他	※本コースではWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「Revit ファミリ作成」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※講習ではAutodesk Revit 2024を使用します。 ※Autodesk Revit LT非搭載機能も一部含まれますのでご了承ください。				
コース名	配信型スクール:Revit 2022 建築基本操作（7日間）		受講可能日数・金額	7日間	¥34,000（税別）/人
目的	Autodesk Revitの一連の基本操作を習得します。				
到達目標	・基本的な建築モデルの作成ができる。 ・文字や寸法の入力ができる。				
対象者	Autodesk Revitを初めて使用する方、または基本操作を習得したい方。				
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・Autodesk Revit 2022またはAutodesk Revit LT 2022以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の配信型スクールの受講環境を用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)				
学習項目	1. 基本操作 2. 建築モデルの入力 （壁・柱・ドア・窓・コンポーネント・床・天井・部屋など） 3. 要素の編集(位置合わせ・コピー・トリム/延長など) 4. ビュー固有の要素(文字・寸法・タグなど) 5. ビューの作成・調整 6. ビューのレイアウト・印刷 7.テスト 動画時間：約310分				
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・講習では、Autodesk Revit 2022を使用します。 Autodesk Revit LTをご利用の方も受講いただけます。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・一連の操作の習得には、下記コースの受講をお勧めしています。 パターン1「Revit 建築基本操作」「Revit 建築意匠設計」、 パターン2「Revit 建築基本操作」「Revitファミリ作成」、 パターン3「Revit 建築基本操作」「Revit 建築意匠設計」「Revitファミリ作成」				
コース名	配信型スクール:Revit 2022 建築意匠設計（7日間）		受講可能日数・金額	7日間	¥34,000（税別）/人
目的	Autodesk Revitを使用して、建築意匠設計の一連の流れを習得します。				
到達目標	・意匠用のBIMモデルの作成ができる。 ・図面の詳細度を上げる方法がわかる。				
対象者	Autodesk Revitを使用した建築意匠設計機能を習得したい方。				
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・Revit建築基本操作を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・Autodesk Revit 2022またはAutodesk Revit LT 2022以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。 ・配信型スクールの受講環境を用意できる方。				
学習項目	1. 意匠モデルの入力(レベル・通り芯・地形・サブ領域・壁・柱・床・ドア・窓・参照面・階段・コンポーネント・手摺・梁・カーテンウォールなど) 2. 壁仕上げの追加(ビューテンプレート・壁タイプの変更・仕上げ壁・インプレイスファミリ・部屋など) 3. 図面の体裁調整(平面図・立面図・断面図・ビューのレイアウト) 4.テスト 動画時間：約300分				
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・講習では、Autodesk Revit 2022を使用します。 Autodesk Revit LTをご利用の方も受講いただけます。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について Autodesk Revit LT未搭載機能も一部含まれますのでご了承ください。 ・一連の操作の習得には、下記コースの受講をお勧めしています。 パターン1「Revit 建築基本操作」「Revit 建築意匠設計」、 パターン2「Revit 建築基本操作」「Revit 建築意匠設計」「Revitファミリ作成」				
コース名	配信型スクール:Revit 2022 ファミリ作成（7日間）		受講可能日数・金額	7日間	¥34,000（税別）/人
目的	Autodesk Revitを使用して、ファミリ(部材)作成に必要な一連の流れを習得します。				
到達目標	・ファミリ作成の流れ及び基本操作を習得する。 ・演習を通してファミリのモデリング方法・パラメータの設定方法を習得する。				
対象者	Autodesk Revitを使用して、ファミリ作成を習得したい方。				
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・Revit 建築基本操作、建築意匠設計またはRevit 建築構造設計を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・Autodesk Revit 2022またはAutodesk Revit LT 2022以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。 ・配信型スクールの受講環境を用意できる方。				
学習項目	1. Revitのファミリとは 2. ファミリ作成の基本操作 3. パラメトリックファミリの作成 4. 共有パラメータ 5. インプレイスファミリの作成 6. テスト 動画時間：約320分				
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は7日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・講習では、Autodesk Revit 2022を使用します。 Autodesk Revit LTをご利用の方も受講いただけます。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について Autodesk Revit LT未搭載機能も一部含まれますのでご了承ください。 ・一連の操作の習得には、下記コースの受講をお勧めしています。 パターン1「Revit 建築基本操作」「Revitファミリ作成」、 パターン2「Revit 建築基本操作」「Revit 建築意匠設計」「Revitファミリ作成」				

Autodesk Revit				
コース名	配信型スクール:Revit 2022 建築基本操作・意匠設計 (14日間)	受講可能日数・金額	14日間	¥63,000 (税別)/人
目的	Autodesk Revitの基本操作、建築意匠設計の一連の流れを習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な建築モデルの作成ができる。 文字や寸法の入力ができる。 ビュー (平面図・断面図・集計表) の作成・調整ができる。 			
対象者	Autodesk Revitを初めて使用する方、または基本操作や建築意匠設計機能を知りたい方。			
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> Windowsの基本操作 (マウス操作やキーボード入力) ができる方。 Autodesk Revit 2022またはAutodesk Revit LT 2022以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。 配信型スクールの受講環境を用意できる方。 			
学習項目	<ol style="list-style-type: none"> 基本操作 建築モデルの入力 (壁・柱・ドア・窓・コンポーネント・床・天井・部屋など) 要素の編集 (位置合わせ・コピー・トリム/延長など) ビュー固有の要素 (文字・寸法・タグなど) ビューの作成・調整 ビューのレイアウト・印刷 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・講習では、Autodesk Revit 2022を使用します。 Autodesk Revit LTをご利用の方も受講いただけます。 			

コース名	配信型スクール:Revit 2022 建築基本操作・ファミリ (14日間)	受講可能日数・金額	14日間	¥63,000 (税別)/人
目的	Autodesk Revitの基本操作、ファミリ (部材) 作成に必要な一連の流れを習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な建築モデルの作成ができる。 文字や寸法の入力ができる。 ビュー (平面図・断面図・集計表) の作成・調整ができる。 			
対象者	Autodesk Revitを初めて使用する方、または基本操作やファミリ作成を知りたい方。			
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> Windowsの基本操作 (マウス操作やキーボード入力) ができる方。 Autodesk Revit 2022またはAutodesk Revit LT 2022以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。 配信型スクールの受講環境を用意できる方 			
学習項目	<ol style="list-style-type: none"> 基本操作 建築モデルの入力 (壁・柱・ドア・窓・コンポーネント・床・天井・部屋など) 要素の編集 (位置合わせ・コピー・トリム/延長など) ビュー固有の要素 (文字・寸法・タグなど) ビューの作成・調整 ビューのレイアウト・印刷 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・講習では、Autodesk Revit 2022を使用します。 Autodesk Revit LTをご利用の方も受講いただけます。 			


コース名	配信型スクール:Revit 2022 建築基本操作・意匠設計・ファミリ (14日間)	受講可能日数・金額	14日間	¥83,000 (税別)/人
目的	Autodesk Revitの基本操作、建築意匠設計機能、ファミリ (部材) 作成に必要な一連の流れを習得します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な建築モデルの作成ができる。 文字や寸法の入力ができる。 ビュー (平面図・断面図・集計表) の作成・調整ができる。 意匠用のBIMモデルの作成ができる。 図面の詳細度を上げる方法がわかる。 			
対象者	Autodesk Revitを初めて使用する方、または基本操作や建築意匠設計機能、ファミリ作成を知りたい方。			
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> Windowsの基本操作 (マウス操作やキーボード入力) ができる方。 Autodesk Revit 2022またはAutodesk Revit LT 2022以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。 配信型スクールの受講環境を用意できる方。 			
学習項目	<ol style="list-style-type: none"> 基本操作 建築モデルの入力 (壁・柱・ドア・窓・コンポーネント・床・天井・部屋など) 要素の編集 (位置合わせ・コピー・トリム/延長など) ビュー固有の要素 (文字・寸法・タグなど) ビューの作成・調整 ビューのレイアウト・印刷 意匠モデルの入力 (レベル・通り芯・地形・サブ領域・壁・柱・床・ドア・窓・参照面・階段・コンポーネント・手摺・梁・カーテンウォールなど) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ・講習では、Autodesk Revit 2022を使用します。 Autodesk Revit LTをご利用の方も受講いただけます。 			

コース名	Twinmotion 基本操作	日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	Twinmotionを使用して、建築ビジュアライゼーションの基本操作を習得します。			
到達目標	・マテリアルの設定や3Dオブジェクトの配置ができる。			
対象者	Twinmotion、またはTwinmotion for Revitを使用したパースおよびアニメーション制作に携わる方。			
前提条件	Windowsの基本操作 (マウス操作やキーボード入力) ができる方。			
学習項目	<ol style="list-style-type: none"> Twinmotionの基本操作 (インターフェース、マウス操作) Revit連携 (外部ファイルの読み込み) 			
その他	※Twinmotionには、モデリング機能は搭載されていません。 ※Autodesk Revitの建築モデル作成を学びたい方は、「Revit 建築基本操作」「Revit 建築意匠設計」コースのご受講をお勧めします。			

Autodesk Revit				
コース名	Revit 建築機械設備	日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	Autodesk Revitを使用して、建築機械設備設計の一連の流れ(空調ダクト・給排水・集計)を習得します。			
到達目標	・Revitの建築意匠モデルの読み込み、スペースの考え方が分かる。・空調設備や給排水設備の入力などの基本操作ができる。			
対象者	Autodesk Revitを使用した建築機械設備機能を習得したい方。			
前提条件	Revit 建築基本操作を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	<div> <div>1. 基本操作</div> <div>2. プロジェクトの事前準備</div> <div>3. ビューの作成・調整</div> <div>4. スペースの入力</div> </div> <div> <div>5. 空調設備の入力</div> <div>6. 給排水設備の入力</div> <div>7. 系統表示設定</div> </div>			
その他	※本コースでは、主に事務所ビルの空調衛生設備の設計に関する演習を行います。			
コース名	Revit 建築電気設備	日数・金額	1日間	※金額はお問い合わせください
目的	Autodesk Revitを使用して、建築電気設備設計の一連の流れ(電気・幹線・コンセント・集計)を習得します。			
到達目標	・Revitの建築意匠モデルの読み込み、スペースの考え方が分かる。・電気設備機器の配置や幹線・コンセント設備の入力などの基本操作ができる。			
対象者	Autodesk Revitを使用した建築電気設備機能を習得したい方。			
前提条件	Revit 建築基本操作を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。			
学習項目	<div> <div>1. 基本操作</div> <div>2. プロジェクトの事前準備</div> <div>3. ビューの作成・調整</div> <div>4. スペースの入力</div> <div>5. 電気設備機器の入力</div> </div> <div> <div>6. システム</div> <div>7. 機器集計</div> <div>8. 配線図</div> <div>9. 幹線設備</div> <div>10. コンセント設備・弱電</div> </div>			
その他	※本コースでは、主に事務所ビルの電気設備の設計に関する演習を行います。			
コース名	Dynamo スタートアップサービス<建設編>	日数・金額	半日間	※金額はお問い合わせください
目的	Dynamoの概念と基本操作、スクリプトの考え方をサンプル事例を元に学習します。			
到達目標	・Dynamoの基本操作を理解する。・サンプルプログラムを通して、今後の業務に役立てるスキルを身につける。			
対象者	Dynamoを初めて使用する方。			
前提条件	Autodesk Revitを導入済みの方。			
学習項目	<div>1. Dynamoの基本概念</div> <div>2. ノードでのプログラム配置事例</div> <div>3. サンプルプログラムでの学習</div>			
コース名	Dynamo スタートアップサービス<土木編>	日数・金額	半日間	※金額はお問い合わせください
目的	Dynamoの概念と基本操作、スクリプトの考え方をサンプル事例を元に学習します。			
到達目標	・Dynamoの基本操作を理解する。・サンプルプログラムを通して、今後の業務に役立てるスキルを身につける。			
対象者	Dynamoを初めて使用する方。			
前提条件	Autodesk RevitまたはAutodesk Civil 3Dを導入済みの方。			
学習項目	<div>1. Dynamoの基本概念</div> <div>2. ノードでのプログラム配置事例</div> <div>3. サンプルプログラムでの学習</div>			

Autodesk Navisworks				
コース名	Navisworks 基礎	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人 セレクト
目的	Autodesk Navisworks Manageを使用して、基本操作に必要な一連の流れを習得します。			
到達目標	・Autodesk Navisworks Manageの基本操作を理解する。・BIM/CIMモデルを統合して、干渉チェックや4Dシミュレーションの基本操作を習得する。			
対象者	Autodesk Navisworks Manageを初めて使用する方で、BIM/CIMモデルの統合、干渉チェックやレビューを行いたい方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	<div> <div>1. Navisworksについて</div> <div>2. ウィンドウ操作</div> <div>3. 画面操作とビューポイント</div> <div>4. レビュー(測定・朱書き・コメント)</div> <div>5. ウォークスルーアニメーション</div> </div> <div> <div>6. 図形の選択・検索・項目ツール</div> <div>7. 干渉チェック</div> <div>8. オブジェクトアニメーション</div> <div>9. 4Dシミュレーション</div> <div>10. レンダリング</div> </div>			
その他	※講習ではAutodesk Navisworks Manage 2024を使用します。			
コース名	オンライン:Navisworks 基礎 (テレワーク対応)	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人 オンライン
目的	Autodesk Navisworks Manageを使用して、基本操作に必要な一連の流れを習得します。			
到達目標	・Autodesk Navisworks Manageの基本操作を理解する。・BIM/CIMモデルを統合して、干渉チェックや4Dシミュレーションの基本操作を習得する。			
対象者	Autodesk Navisworks Manageを初めて使用する方で、BIM/CIMモデルの統合、干渉チェックやレビューを行いたい方。			
前提条件	Autodesk Navisworks Manage 2020以降のバージョンが起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)			
学習項目	<div> <div>1. Navisworksについて</div> <div>2. ウィンドウ操作</div> <div>3. 画面操作とビューポイント</div> <div>4. レビュー(測定・朱書き・コメント)</div> <div>5. ウォークスルーアニメーション</div> </div> <div> <div>6. 図形の選択・検索・項目ツール</div> <div>7. 干渉チェック</div> <div>8. オブジェクトアニメーション</div> <div>9. 4Dシミュレーション</div> <div>10. レンダリング</div> </div>			
その他	※「Navisworks 基礎」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※講習ではAutodesk Navisworks Manage 2024を使用します。 ※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。			

Autodesk InfraWorks				
コース名	InfraWorks 基礎	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人 セレクト
目的	BIM/CIM統合モデル作成のためのInfraWorksの基本操作を習得します。			
到達目標	・さまざまなデータソースを読み込んで、BIM/CIMの統合モデルが作成できる。・設計・施工モデルをビジュアルに表現し、アニメーション作成や複数案の提示が行える。			
対象者	Autodesk InfraWorksを初めて使用する方で、一連の基本操作を覚えたい方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	<div> <div>1. 基本操作(ユーザインタフェース / 画面操作)</div> <div>2. モデルの構築(さまざまなデータソースの読み込み / スタイルの変更 / 景観オブジェクトの作成)</div> </div> <div> <div>3. 計画案の作成(提案 / 道路設計)</div> <div>4. プレゼンテーション(日照シミュレーション / アニメーション作成)</div> </div>			
コース名	オンライン:InfraWorks基礎 (テレワーク対応)	日数・金額	1日間	¥44,000 (税別)/人 オンライン
目的	BIM/CIM統合モデル作成のためのInfraWorksの基本操作を習得します。			
到達目標	・さまざまなデータソースを読み込んで、BIM/CIMの統合モデルが作成できる。・設計・施工モデルをビジュアルに表現し、アニメーション作成や複数案の提示が行える。			
対象者	Autodesk InfraWorksを初めて使用する方で、一連の基本操作を覚えたい方。			
前提条件	Autodesk InfraWorks 2024 Update1以降が起動可能なPCを用意できる方。 ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)			
学習項目	<div> <div>1. 基本操作(ユーザインタフェース / 画面操作)</div> <div>2. モデルの構築(さまざまなデータソースの読み込み / スタイルの変更 / 景観オブジェクトの作成)</div> </div> <div> <div>3. 計画案の作成(提案 / 道路設計)</div> <div>4. プレゼンテーション(日照シミュレーション / アニメーション作成)</div> </div>			
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「InfraWorks 基礎」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※講習では、InfraWorks 2024を使用します。			

CIM			
コース名	CIM モデリング速習		日数・金額 2日間 ¥88,000 (税別)/人
目的	Civil User Groupより認定を受けた大塚商会オリジナルのテキストを利用して、Autodesk社CIM関連製品を使用したCIMモデリングの一連の基本操作と各製品の役割を学びます。国土交通省が推進するCIMへの対応を始める方を対象とした、CIMの3次元モデル作成の基本が学べるコースです。		
到達目標	・CIMの主要ソフト(Autodesk Civil 3D / Autodesk InfraWorks / Autodesk Revit / Autodesk Navisworks Manage)の基本操作ができる。 ・CIMモデル作成の演習を通して、各製品の機能を理解する。		
対象者	Autodesk社CIM関連製品を初めて使用する方、または一連の基本操作を学びたい方。		
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。		
学習項目	1. Autodesk Civil 3D演習: 3次元地形と道路モデルの作成 (地形サーフェス作成 / グレーディングでの法面作成と土量算定 / 計画道路モデルの作成 / データ書き出しなど) 2. Autodesk InfraWorks演習: 合意形成モデルの作成 (地形モデル読み込み / 航空写真の合成 / 道路や橋脚モデルの読み込み / 日影機能 / ストーリーボードなど) 3. Autodesk Revit演習: 構造体と配筋モデル作成 (基本操作 / 構造体モデルの作成 / 配筋モデルの作成 / 集計表 / データ書き出しなど) 4. Autodesk Navisworks Manage演習: シミュレーションデータ作成 (地形モデル読み込み / 3Dデータの読み込み / ビューポイント / 干渉チェック / 施工ステップシミュレーションなど)		
その他	※講習では、Autodesk社CIM関連製品の「Autodesk Civil 3D」「Autodesk InfraWorks」「Autodesk Revit」「Autodesk Navisworks Manage」の4製品を使用します。 ※各製品における主要な基本機能を抜粋したカリキュラムです。機能を幅広く習得されたい方は、製品別のコースのご受講をお勧めします。		
			

コース名	配信型スクール: CIM モデリング速習 2022 (14日間)		受講可能日数・金額	14日間 ￥67,000 (税別)/人	配信型
目的	Civil User Groupより認定を受けた大塚商会オリジナルのテキストを利用して、Autodesk社CIM関連製品を使用したCIMモデリングの一連の基本操作と各製品の役割を学びます。国土交通省が推進するCIMへの対応を始める方を対象とした、CIMの3次元モデル作成の基本が学べるコースです。				
到達目標	・CIMの主要ソフト(Autodesk Civil 3D / Autodesk InfraWorks / Autodesk Revit / Autodesk Navisworks Manage)の基本操作ができる。 ・CIMモデル作成の演習を通して、各製品の機能を理解する。				
対象者	Autodesk社CIM関連製品を初めて使用する方、または一連の基本操作を学びたい方。				
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・国土地理院の基盤地図情報ビューアと、下記CADが起動可能なPCを用意できる方。 日本仕様プログラムがインストールされたAutodesk Civil 3D 2022.1以降のバージョン Autodesk InfraWorks 2022以降のバージョン Autodesk Revit 2022.1以降のバージョン Autodesk Navisworks Manage 2022以降のバージョン ・配信型スクールの受講環境を用意できる方。				
学習項目	1. Autodesk Civil 3D演習: 3次元地形と道路モデルの作成 (地形サーフェス作成 / グレーディングでの法面作成と土量算定 / 計画道路モデルの作成 / データ書き出しなど) 2. Autodesk InfraWorks演習: 合意形成モデルの作成 (地形モデル読み込み / 航空写真の合成 / 道路や橋脚モデルの読み込み / 日影機能 / ストーリーボードなど) 3. Autodesk Revit演習: 構造体と配筋モデル作成 (基本操作 / 構造体モデルの作成 / 配筋モデルの作成 / 集計表 / データ書き出しなど) 4. Autodesk Navisworks Manage演習: シミュレーションデータ作成 (地形モデル読み込み / 3Dデータの読み込み / ビューポイント / 干渉チェック / 施工ステップシミュレーションなど) 5. テスト 動画時間: 約630分				
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。				

Autodesk Civil 3D

コースフロー ※コース名を略称にて表記させていただいております。



コース名	Civil 3D 基礎	日数・金額	2日間 ￥88,000 (税別)/人
目的	3次元土木設計の手法を理解し、Autodesk Civil 3Dの一連の基本操作を習得します。		
到達目標	・3次元の現況地形(サーフェス)や計画道路モデルが作成できる。 ・グレーディング機能による法面作成や土量算定ができる。 ・平面線形や縦横断面図などの2次元図面を作成し、3次元モデルとのデータ連携による更新ができる。		
対象者	Autodesk Civil 3Dを初めて使用する方で、一連の基本操作を覚えたい方。		
前提条件	AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、Stage3 活用編、あるいはAutoCAD/LT 速習 フル <3日間>を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。		
学習項目	1. 地形サーフェスの基本操作 (等高線やポイントから作成、サーフェスの表示変更、土量算定) 2. 地形サーフェスの編集操作 (2次元図面の利用、計画線、境界、ブレークライン、基盤地図情報の活用) 3. グレーディング(造成) 4. 平面線形 5. 縦断面図 6. アセンブリ(標準横断)とコリドーモデル 7. 横断面図		
その他	※講習では、Autodesk Civil 3D 2024を使用します。 ※土木知識(用語)に関する説明は含まれておりません。Autodesk Civil 3Dの機能を学習するコースです。 ※Autodesk Civil 3Dをご利用いただくにはAutoCADの前提知識が必要となります。 AutoCADの操作に不安がある方は、事前にAutoCADの基本操作コースのご受講をお勧めします。		

コース名	オンライン: Civil 3D 基礎 (テレワーク対応)	日数・金額	2日間 ￥88,000 (税別)/人	オンライン
目的	3次元土木設計の手法を理解し、Autodesk Civil 3Dの一連の基本操作を習得します。			
到達目標	・3次元の現況地形(サーフェス)や計画道路モデルが作成できる。 ・グレーディング機能による法面作成や土量算定ができる。 ・平面線形や縦横断面図などの2次元図面を作成し、3次元モデルとのデータ連携による更新ができる。			
対象者	Autodesk Civil 3Dを初めて使用する方で、一連の基本操作を覚えたい方。			
前提条件	日本仕様プログラムがインストールされたAutodesk Civil 3D 2024以降のバージョンと、国土地理院の基盤地図情報ビューアが起動可能なPCおよびスクールで利用する基本項目と数値標高モデルのデータを用意できる方。 AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、Stage3 活用編あるいはAutoCAD/LT 速習フル<3日間>を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remotel/spec.html)			
学習項目	1. 地形サーフェスの基本操作 (等高線やポイントから作成、サーフェスの表示変更、土量算定) 2. 地形サーフェスの編集操作 (2次元図面の利用、計画線、境界、ブレークライン、基盤地図情報の活用) 3. グレーディング(造成) 4. 平面線形 5. 縦断面図 6. アセンブリ(標準横断)とコリドーモデル 7. 横断面図			
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「Civil 3D 基礎」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※講習では、Autodesk Civil 3D 2024を使用します。 ※土木知識(用語)に関する説明は含まれておりません。Autodesk Civil 3Dの機能を学習するコースです。 ※Autodesk Civil 3Dをご利用いただくにはAutoCADの前提知識が必要となります。 AutoCADの操作に不安がある方は、事前にAutoCADの基本操作コースのご受講をお勧めします。			

Autodesk Civil 3D

コース名	配信型スクール: Civil 3D 2024 基礎 (14日間)		受講可能日数・金額	14日間	¥67,000 (税別)/人	配信型
目的	3次元土木設計の手法を理解し、Autodesk Civil 3Dの一連の基本操作を習得します。					
到達目標	・3次元の現況地形(サーフェス)や計画道路モデルが作成できる。 ・グレーディング機能による法面作成や土量算定ができる。		・平面線形や縦横断面などの2次元図面を作成し、3次元モデルとのデータ連携による更新ができる。			
対象者	Autodesk Civil 3Dを初めて使用する方で、一連の基本操作を覚えたい方。					
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、Stage3 活用編あるいはAutoCAD/LT 速習フル<3日間>を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・日本仕様プログラムがインストールされたAutodesk Civil 3D 2024以降のバージョンと、国土地理院の基盤地図情報ビューアが起動可能なPCを用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)					
学習項目	1. 地形サーフェスの基本操作 (等高線やポイントから作成、サーフェスの表示変更、土量算定) 2. 地形サーフェスの編集操作 (2次元図面の利用、計画線、境界、ブレークライン、基盤地図情報の活用) 3. グレーディング(造成) 4. 平面線形		5. 縦断面 6. アセンブリ(標準横断)とコリドーモデル 7. 横断面 8. テスト 動画時間: 約624分			
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。		●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・土木知識(用語)に関する説明は含まれておりません。 ・AutoCADの説明は含まれておりません。			

コース名	Civil 3D 応用		日数・金額	2日間	¥88,000 (税別)/人	
目的	工種別の3Dモデル作成のための、Autodesk Civil 3Dの応用操作を習得します。					
到達目標	・様々なデータから地形モデルを作成できる。 ・工種に応じた3次元モデル、2次元図面の作成方法を理解する。		・プレゼンテーションに利用する3Dモデルが作成できる。			
対象者	Autodesk Civil 3Dの応用操作を習得したい方。実務での運用について検討している方。					
前提条件	Civil 3D 基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。					
学習項目	1. 工種別演習一地形・造成 (点群の読み込みとサーフェス作成、土量計算、造成計画モデルの作成) 2. 工種別演習一道路設計 (設計基準、拡幅、コリドーのテクニック、横断勾配摺り付け)		3. 工種別演習一構造物設計 (掘削形状作成、サブアセンブリテクニック、3Dソリッドでのモデリング) 4. プレゼンテーション用のモデル編集 5. 3Dデータの読み込み / 書き出し			
その他	※講習では、Autodesk Civil 3D 2024を使用します。					

コース名	配信型スクール: Civil 3D 2024 応用 (14日間)		受講可能日数・金額	14日間	¥67,000 (税別)/人	配信型
目的	工種別の3Dモデル作成のための、Autodesk Civil 3Dの応用操作を習得します。					
到達目標	・様々なデータから地形モデルを作成できる。 ・工種に応じた3次元モデル、2次元図面の作成方法を理解する。		・プレゼンテーションに利用する3Dモデルが作成できる。			
対象者	Autodesk Civil 3Dの応用操作を習得したい方。実務での運用について検討している方。					
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・Civil 3D 基礎を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・日本仕様プログラムがインストールされたAutodesk Civil 3D 2024以降のバージョンと、Autodesk ReCap Proが起動可能なPCを用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)					
学習項目	1. 工種別演習一地形・造成 (点群の読み込みとサーフェス作成、土量計算、造成計画モデルの作成) 2. 工種別演習一道路設計 (設計基準、拡幅、コリドーのテクニック、横断勾配摺り付け) 3. 工種別演習一構造物設計 (掘削形状作成、サブアセンブリテクニック、3Dソリッドでのモデリング)		4. プレゼンテーション用のモデル編集 5. 3Dデータの読み込み / 書き出し 6. テスト 動画時間: 約544分			
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。		●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。 ・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。			

コース名	配信型スクール: Civil 3D 2024 基礎・応用 (14日間)		受講可能日数・金額	14日間	¥125,000 (税別)/人	配信型
目的	3次元土木設計の手法や工種別の3Dモデル作成など、Autodesk Civil 3Dの一連の基本操作から応用操作を習得します。					
到達目標	・3次元の現況地形(サーフェス)や計画道路モデルが作成できる。 ・グレーディング機能による法面作成や土量算定ができる。 ・平面線形や縦横断面などの2次元図面を作成し、3次元モデルとのデータ連携による更新ができる。		・様々なデータから地形モデルを作成できる。 ・工種に応じた3次元モデル、2次元図面の作成方法を理解する。 ・プレゼンテーションに利用する3Dモデルが作成できる。			
対象者	Autodesk Civil 3Dを初めて使用する方で、一連の基本操作を覚えたい方。					
前提条件	・Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。 ・AutoCAD/LT Stage1 作図編、Stage2 設定編、Stage3 活用編あるいはAutoCAD/LT 速習フル<3日間>を修了した方、または同等のスキルをお持ちの方。 ・日本仕様プログラムがインストールされたAutodesk Civil 3D 2024以降のバージョンと、国土地理院の基盤地図情報ビューア、Autodesk ReCap Proが起動可能なPCを用意できる方。 ・右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/streaming/#streaming01)					
学習項目	1. 地形サーフェスの基本操作 (等高線やポイントから作成、サーフェスの表示変更、土量算定) 2. 地形サーフェスの編集操作 (2次元図面の利用、計画線、境界、ブレークライン、基盤地図情報の活用) 3. グレーディング(造成) 4. 平面線形 5. 縦断面 6. アセンブリ(標準横断)とコリドーモデル 7. 横断面		8. 工種別演習一地形・造成 (点群の読み込みとサーフェス作成、土量計算、造成計画モデルの作成) 9. 工種別演習一道路設計 (設計基準、拡幅、コリドーのテクニック、横断勾配摺り付け) 10. 工種別演習一構造物設計 (掘削形状作成、サブアセンブリテクニック、3Dソリッドでのモデリング) 11. プレゼンテーション用のモデル編集 12. 3Dデータの読み込み / 書き出し 13. テスト 動画時間: 約1168分			
その他	●受講について ・eラーニングシステムを使用します。 ・動画の配信期間は14日間です。 ・お申し込み後、受講環境に問題がないか事前確認をいたします。 ●テキストについて ・デジタルブックを使用します。Webブラウザ上で3ヵ月閲覧でき印刷やダウンロードはできません。		・製本をご希望の方は、スクール会場やオンライン実施のスクールをご検討ください。 ●講習内容について ・下記2コースのセットコースです。 配信型スクール: Civil 3D 2024 基礎 (14日間) 配信型スクール: Civil 3D 2024 応用 (14日間) ・土木知識(用語)に関する説明は含まれておりません。 ・AutoCADの説明は含まれておりません。			

3ds Max				
コース名	3ds Max 速習	日数・金額	2日間	¥77,000 (税別)/人
目的	3ds Maxの機能と概念を理解し基本的な操作方法とCG作成に必要な各種設定の基本を習得します。 またアニメーションの作成方法を理解し、簡単な動画ファイルの作成方法を習得します。			
到達目標	・画面を操作する方法を理解する。 ・基本的なモデリング手順と編集方法を理解する。 ・マテリアルを作成できる。		・ライトとシャドウの調整ができる。 ・アニメーション作成の基本を理解する。	
対象者	3ds Maxを初めて使用する方、または導入検討中の方。3ds MaxでCGおよびアニメーション作成に携わる方。			
前提条件	Windowsの基本操作(マウス操作やキーボード入力)ができる方。			
学習項目	1. ユーザーインターフェイスとマウス操作 2. プリミティブ作成とモディファイヤの利用 3. CADデータのインポート 4. カメラの作成と調整		5. マテリアルの作成と調整 6. ライトの作成と調整 7. アニメーション	
その他	※レンダラーは、Arnoldレンダラーを使用します。			

コース名	オンライン:3ds Max 速習(テレワーク対応)		日数・金額	2日間	¥77,000 (税別)/人	オンライン
目的	3ds Maxの機能と概念を理解し基本的な操作方法とCG作成に必要な各種設定の基本を習得します。 またアニメーションの作成方法を理解し、簡単な動画ファイルの作成方法を習得します。					
到達目標	・画面を操作する方法を理解する。 ・基本的なモデリング手順と編集方法を理解する。 ・マテリアルを作成できる。			・ライトとシャドウの調整ができる。 ・アニメーション作成の基本を理解する。		
対象者	3ds Maxを初めて使用する方、または導入検討中の方。3ds MaxでCGおよびアニメーション作成に携わる方。					
前提条件	3ds Max 2024以降が起動可能なPCを用意できる方。ソフトのライセンスをご準備いただくことが難しい場合はご相談ください。 右記Webサイトに記載の受講環境が用意できる方。(https://www.cadjapan.com/school/remote/spec.html)					
学習項目	1. ユーザーインターフェイスとマウス操作 2. プリミティブ作成とモディファイヤの利用 3. CADデータのインポート 4. カメラの作成と調整			5. マテリアルの作成と調整 6. ライトの作成と調整 7. アニメーション		
その他	※本コースはWeb会議システムを用いた講習となります。お客様の環境によっては受講できない場合がございます。 ※お申し込み後に受講可能な環境であるか確認させていただきます。 ※「3ds Max 速習」コースから一部カリキュラムを省略して進行します。 ※レンダラーは、Arnoldレンダラーを使用します。					

IT・ヒューマンスキル関連

大塚商会ではCADスクールだけではなく、Microsoft Officeをはじめ、情報セキュリティやサーバー関連コース、人材育成のためのヒューマンスキルコースなど全部で120の多彩なコースラインアップをご用意しています。

大塚商会が運営するCAD/CAM/CAE導入支援サイト「CADJapan.com」では配信型スクールについて詳細を紹介しています。

・IT・ヒューマンスキル関連 紹介ページ： <https://www.cadjapan.com/school/it.html>



開催会場一覧

大塚商会のスクールを開催している各会場一覧です。

最新の所在地や地図は「大塚商会のたよれーる 人材育成支援サービス」ホームページにてご確認ください。

<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/>

札幌会場

北海道札幌市中央区北1条西3丁目 井門札幌ビル
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/sapporo/>

宇都宮会場

栃木県宇都宮市東宿郷4-1-11 受付3F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/utsunomiya/>

立川会場

東京都立川市錦町1-4-17 立川ビル2F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/tachikawa/>

池袋会場

東京都豊島区南大塚2-33-5 南大塚ビル2F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/ikebukuro/>

船橋会場

千葉県船橋市葛飾町2-340 フロントビル1F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/funabashi/>

大阪会場

大阪府大阪市福島区福島7-20-1 KM西梅田ビル9F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/osaka/>

京都会場

京都府京都市中京区烏丸御池下ル虎屋町566-1 井門明治安田生命ビル7F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/kyoto/>

福岡会場

福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-24 大博センタービル8F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/fukuoka/>

仙台会場

宮城県仙台市宮城野区名掛丁205番地の1 広瀬通SEビル9F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/sendai/>

水道橋会場

東京都千代田区神田三崎町1-2-8 水道橋HSビル7F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/suidoubashi/>

横浜東口会場

神奈川県横浜市神奈川区金港町3-3 大塚商会横浜ビル4F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/yokohama/>

大宮会場

埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目195-1 大宮ソラミチKOZビル 12F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/omiya/>

名古屋会場

愛知県名古屋市中区丸の内3-23-20 HF桜通ビルディング11F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/nagoya/>

神戸会場

兵庫県神戸市中央区磯上通8-3-5 明治安田生命ビル10F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/kobe/>

広島会場

広島県広島市中区中町8-12 広島グリーンビル9F
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/hiroshima/>

CAEソリューションズ会場

東京都千代田区飯田橋1-3-2 曙杉館 7階
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/products/education/map/cae/>

●定例開催スクールのお申し込み方法

※「テレワーク対応オンラインスクール」や「定例向け配信型スクール」のお申し込み方法は下記と異なりますので、Webサイトにて各スクール形態のお申し込み方法をご参照ください。

大塚商会 人材育成支援サービス ヘアアクセス

<https://www.otsuka-shokai.co.jp/edu/>

大塚商会 スクール

検索

スクール情報やお申し込み方法の詳細は上記ワードで検索し、「大塚商会 人材育成支援サービス」をご覧ください。

お申し込み手続き完了

「スクール申込受付連絡」送付

予約完了のお知らせとして、申込者様にメールにてお送りいたします。

「スクール予約確認連絡」送付

持ち物や受講会場の地図URL等を記載した案内に、当日ご持参いただく「定例スクール 受講票」を添付し、開催日の5営業日前に申込者様・受講者様※にメールにてお送りいたします。

※受講者様へのメールはメールアドレスを連絡いただいている場合に限りです。

当日は10分前までに受付へお越しください

※ Webサイトからのお申し込み期限を過ぎた場合、それ以降のお申し込みにつきましては、お電話にてお問い合わせください。お申し込みいただける場合は申込書をメールにてお送りいたします。

α ラーニング予約センター 0120-3294-33 9:00~17:00（平日）＜当社営業日のみ＞

●ご注意

※「テレワーク対応オンラインスクール」や「定例向け配信型スクール」の注意事項は下記と異なりますので、Webサイトにて各スクール形態の注意事項をご参照ください。

お申し込み時の注意

- 原則として各コース1回につき、1社5名様までとなっております。企業単位や多人数での受講には、企業様向け研修サービスをご利用ください。
- 開催日、時間、内容等は変更となる場合がございます。お申し込みの際にご確認ください。
- 開催時間はコースや会場により異なりますので、ご注意ください。
- コースによっては満席の可能性がありますので、お早めにお申し込みください。

受講期限について

- 受講期限は原則ご契約月の翌月1日から3か月間、もしくは最終開催日までとなります。

お申し込み後のキャンセルおよび変更について

- お申し込み後のキャンセルまたは変更をご希望の場合は、受講日の5営業日前までにご連絡ください。以降のキャンセル・日程変更・受講当日のご欠席の場合には、キャンセル料（受講料の100%）が発生致しますので、ご注意ください。
- 日程変更をされる際は受講期限内の日程からご選択ください。
- 複数日程コースの場合、初日をご受講されてからの日程変更は承れません。

受講料

- 記載の金額は、特に表記がない限り、すべて消費税別（税込）の金額です。

お支払いについて

- 当社営業担当より請求書を発行させていただきます。ご契約には捺印が必要となりますので、別途担当者よりご連絡差し上げます。

ご予約の確認

- お申込手続き完了後、開催日の5営業日前に「スクール予約確認連絡」をメールにてお送りします。3営業日前になっても「スクール予約確認連絡」が届かない場合は、αラーニング予約センターまでお電話にてお問合せください。

受講当日

- 受講当日は「スクール予約確認連絡」に添付されています「定例スクール 受講票」を印刷の上、ご署名済のものをご持参ください。
- 開始時間の10分前までにスクール受付へお越しください。
- スクール開始後遅れての入室はお断りする場合がありますので、ご注意ください。
- 受講中のお呼び出しはご遠慮ください。なお、電話でのご伝言は、休憩時間にご連絡いたします。
- 会場への記録メディアの持ち込み、受講中の録音、録画、携帯電話のご使用はご遠慮ください。
- 駐車場・駐輪場はございませんので、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。
- 昼食のご用意はございません。
- 席により寒暖差が生じる場合がございますので、調整しやすい服装でお越しください。
- 自然災害、交通事情、その他やむを得ない事情が発生した場合、スクールの中止、遅延、中断、延期をする場合がございます。これらの措置は決定次第、速やかにお電話、メール等で通知いたしますが、スクール緊急告知サイトも併せてご参照ください。
<https://mypage.otsuka-shokai.co.jp/pschool>

※大塚商会の人材育成支援サービスは、全サービス、法人限定のサービスとさせていただきます。

お問い合わせ

Webサイト…<https://www.otsuka-shokai.co.jp/edu/>

メールアドレス…school-info@otsuka-shokai.co.jp

※会社名、団体名、製品名およびサービス名などは、各社または各団体の商標もしくは登録商標です。 ※このパンフレットに記載されている内容は、価格、仕様など予告なしに変更される場合があります。 ※このカタログの記載内容は、2024 年11 月現在のものです。



株式
会社

大塚商会

<https://www.otsuka-shokai.co.jp/>

東京本社 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4
札幌・仙台・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡

●お問い合わせ先